

---

## VI. 卷末資料

---

# 1. 小児患者体験調査票

## 見本

### 患者体験調査（小児版） アンケート用紙

こちらのアンケートの冊子を返信用封筒に入れ、そのままポストにご投函ください。

調査票、及び返送用封筒に住所・氏名を記入する必要はありません。





## 見本

問 8. これまでに診断されたがんの種類をお答え下さい

(2種類以上の場合は、当てはまるものすべてに○をつけた上で、直近のものに◎をつけてください)

- a. 白血病 → (問 9 を飛ばし、問 10 へお進みください)
- b. リンパ腫 → (問 9 を飛ばし、問 10 へお進みください)
- c. 脳腫瘍 (良性を含む)
- d. 神経芽腫
- e. 網膜芽細胞腫
- f. 腎腫瘍
- g. 肝腫瘍
- h. 骨腫瘍
- i. 軟部腫瘍
- j. 胚細胞性腫瘍
- k. その他 ( )

問 9. 問 8 で c-k をご選択された方に伺います。診断された時の転移についてお答えください。なお、複数回がんが診断されたことがある場合は、直近に診断されたものについてお答え下さい (○は 1 つ)

- a. 診断時、転移があった
- b. 診断時、転移はなかった
- c. わからない

# 見本

ここからは「診断・治療」のことについてお尋ねします

2種類以上のがんについて治療された場合には、直近に診断されたがんについてお答えください  
複数の病院で治療を受けた場合には、主に診療を受けた病院についてお答えください

問 10. なんらかの症状や健診で異常があって初めて病院・診療所を受診した日から、医師からがんと説明(確定診断)されるまで、おおよそどのくらいの時間がかかりましたか (○は1つ)

- a. 2週間未満
- b. 2週間以上1ヶ月未満
- c. 1ヶ月以上3ヶ月未満
- d. 3ヶ月以上6ヶ月未満
- e. 6ヶ月以上
- f. わからない

問 11. 医師からがんと説明(確定診断)されてから、問6でお答えいただいたがんの治療が始まるまで、おおよそどのくらいの時間がかかりましたか (○は1つ)

- a. 診断される前に治療が開始されていた → (問12-15を飛ばし、問16へお進みください)
- b. 2週間未満
- c. 2週間以上1ヶ月未満
- d. 1ヶ月以上3ヶ月未満
- e. 3ヶ月以上6ヶ月未満
- f. 6ヶ月以上
- g. 治療していない(問6でbをご選択の方のみ○を付けてください)
- h. わからない

問 12. これまでに、セカンドオピニオン<sup>〔注〕</sup>を受けたことがありますか (a もしくは b をお選びください)

- a. ある
- b. ない
  - ↳ 受けたと思ったことがありますか (○は1つ)
    - b1. 受けたと思ったことがある
    - b2. 受けたと思ったことはない
    - b3. わからない

〔注〕セカンドオピニオン：診断や治療選択について、別の医療機関の医師に「第2の意見」を求めること

## 見 本

**問 13. 最初のがん治療が開始される前に医師からその治療による生殖機能への影響（妊よう性消失の可能性など）について説明を受けましたか。なお、この質問は説明を必要としていなかった方も含め全員お答えください（a-cのうち1つをお選びください）**

- a. 説明はされていない  
 ↳ 説明を必要としていましたか（○は1つ）  
 a1. その時点で、必要としていた  
 a2. その時点では、必要としていなかった  
 a3. わからない
- b. 説明があった  
 ↳ それはどのような説明でしたか（○は1つ）  
 b1. 生殖機能への影響はない、という説明を受けた  
 b2. 生殖機能への影響があり、具体的な予防・温存の方法まで説明があった  
 b3. 生殖機能への影響があるが、予防・温存の方法は存在しないと説明があった  
 b4. 生殖機能への影響がある、という説明はあったが予防・温存の具体的方法までは説明がなかった  
 b5. 生殖機能への影響がある、という説明はあったが、治療上の緊急性の観点から、治療を優先するべきと説明があった  
 b6. わからない
- c. わからない

**問 14. 生殖機能の影響に対し、実際に妊よう性温存（精子や卵子の保存や、治療方法や薬の変更を含む）のための処置を行いましたか。なお、この質問は、全員お答えください（a-cのうち1つをお選びください）**

- a. 行った  
 b. 行わなかった  
 c. わからない

**問 15. 以下の文章を読んで、その内容がどの程度当てはまるかを考え、お答えください（○は1つ）**

	そう 思わない	どちら ともい えない	やや そう 思う	ある 程度 そう 思う	と ても そう 思う
1. 「がんの治療」を決めるまでの間に、あなたは、医療スタッフから治療に関する十分な情報を得ることができた	1	2	3	4	5
2. 「がんの治療」が始まる前に、患者さん本人に、医療スタッフから治療に関する、年齢に応じた十分な説明があった	1	2	3	4	5





# 見本

問 20. 以下の文章を読んで、その内容が患者さんの治療に関しどの程度当てはまるかを考え、あなたの意見をお答えください（○は 1 つ） なお、治療をされていない方は、この間は飛ばして問 21 へお進みください。

治療に際し	そう 思わない	ど ち ら と も い え な い	や や そ う 思 う	あ る 程 度 そ う 思 う	と と も そ う 思 う
1. 治療スケジュールの見通しに関する情報を十分得ることができた	1	2	3	4	5
2. 治療による副作用の予測などに見通しを持てた	1	2	3	4	5
3. がん治療を進める上で、医療スタッフと十分な対話ができたと	1	2	3	4	5
4. 医療スタッフは、患者さんの言葉に耳を傾け、理解しようとしてく れていた	1	2	3	4	5
5. つらい症状にはすみやかに対応してくれた	1	2	3	4	5
6. 患者さんのことに関して治療に関係する医療スタッフ間で十分に 情報が共有されていた	1	2	3	4	5
7. 患者さんのがんに関して専門的な医療を受けられた	1	2	3	4	5
8. 主治医以外にも相談しやすい医療スタッフがいた	1	2	3	4	5
<b>患者さんは、がんの治療中に入院したことがありますか（○は 1 つ）</b>					
a. ない→(9 を飛ばして先の問いへお進みください)					
b. ある→(9 へお進みください)					
最初の治療を受けて退院するまでに、生活上の留意点について					
9. （食事や注意すべき症状など）医療スタッフから十分な情報を 得ることができた	1	2	3	4	5
<b>患者さんは、がんの治療が始まってから今までの間に転院した（医療機関を移った）ことがありますか（○は 1 つ）</b>					
手術や陽子線治療等のために一時的に転院し、その後もとの病院に戻って、治療を継続した場合も含まれます。					
a. ない→(10.11 を飛ばして先の問いへお進みください)					
b. ある→(10.11 へお進みください)					
10. 転院した（移った）先の医療機関を支障なく受診できた	1	2	3	4	5
11. 希望通りの医療機関に転院する（移る）ことができた	1	2	3	4	5









# 見本

ここからはご家族の「就労」のことについてお尋ねします

- 問 30. 患者さんをケアするためにご家族のうちに誰か、仕事や働き方を変えた方はいますか（a もしくは b をお選び下さい）なお、仕事や働き方を変えたとは、休職・休業だけではなく介護休暇や短時間勤務制度も含みます。
- a. はい
  - b. いいえ

問 31～34 は、患者さんをケアするために、仕事や働き方を変えた方について伺います  
（複数いらっしゃる場合は最も変化の大きかった方についてお答えください）  
変えた方がいない場合は、問 35 へお進みください

- 問 31. 変更する前のお仕事における就業形態についてお答えください（○は 1 つ）

- a1. 正社員
- a2. 個人事業主
- a3. 契約職員・委託職員
- a4. パート・アルバイト
- a5. 派遣職員
- a6. その他( )

- 問 32. 患者さんががんと診断された時のお仕事について、治療中のケアのために以下のようなことがありましたか（○は 1 つ）

- a. 退職・廃業した
- b. 休職・休業はしたが、退職・廃業はしなかった
- c. 転職した
- d. 短時間勤務や時差出勤などを利用した
- e. 上記 a-d のようなことはなかったが、職場から残業を減らす等融通してもらった
- f. わからない

退職の理由に関して、差し支えなければ最後の自由記載欄にお書きください

- 問 33. 以下の文章を読んで、その内容がどの程度当てはまるかを考え、お答えください（○は 1 つ）

	そう 思わない	どちらとも いえない	やや そう思う	ある 程度 そう思う	とても そう思う	わ か ら な い
1. 患者さんの治療中に、職場や仕事上の関係者からケアと仕事を両方続けられるような勤務上の配慮があった	1	2	3	4	5	6



# 見本

ここからは患者さん本人の「教育」のことについてお尋ねします

問 35. 患者さんは、がんと診断された時、就学していましたか (a もしくは b をお選び下さい)

a. はい

└─▶ 就学していた学校についてお答えください(○は1つ)

a1. 小学校

a2. 中学校

a3. 高等学校

a4. 特別支援学校

a5. 大学 (短期大学を含む)

a6. その他( )

b. いいえ

問 36～39 は、がんと診断された時に、就学していた方に伺います  
就学していなかった方は、問 40 へお進みください

# 見本

問 36. 治療・療養した以降の就学や教育状況についてお答えください

(1) 教育について、がん治療のために以下のようなことがありましたか (a,b または c、d からお選びください)

小学校・中学校等、複数当てはまる場合は直近のものについてお答えください

A は a1-7 から、B は b1-4 からひとつずつ選んでください (○は a,b それぞれ 1 つ)

【 A 】を	【 B 】している (した)。
a1. 小学校	b1. 転校 (転籍・副籍を含みます)
a2. 中学校	b2. 休学
a3. 高等学校	b3. 退学
a4. 特別支援学校	b4. その他 ( )
a5. 大学 (短期大学を含む)	
a6. その他 ( )	

c. 上記のようなことはなかった (問 34 へお進みください)

d. わからない (問 34 へお進みください)

(2) 転校・休学・退学した方にお尋ねします

治療中に利用したのものについてお答えください (当てはまるものすべてに○)

- a. 原籍校の教員が病院や自宅等にきて授業を受けた
- b. 病院内等に設置された特別支援学級 (病室への訪問を含む) で授業を受けた
- c. ICT 機器などを活用し、遠隔で授業を受けた
- d. 学習支援員やボランティアによる支援等で対面での学習支援を受けた
- e. 原籍校で録画された授業の視聴や原籍校からの課題や補修を受けた
- f. 家庭教師などを病院へ派遣し、学習した
- g. 利用したものはなし

(3) 転校・休学・退学した方にお尋ねします

その後、復学しましたか (a もしくは b をお選び下さい)

a. (少なくとも一度は) 復学した

└─▶ 復学のために、学校・教育関係者や医療者から配慮がありましたか (○は 1 つ)

- a1. あった
- a2. なかった
- a3. わからない

b. (一度も) 復学していない

└─▶ 復学していない理由はなんですか (当てはまるものすべてに○)

- b1. 学校側の協力が得られにくい
- b2. 患者さんの気持ちが復学に向かない
- b3. 身体的に難しい (治療中で医師からの許可が出ていない、亡くなっている)
- b4. その他 ( )

復学を難しくしている理由に関して、差し支えなければ最後の自由記載欄にお書きください

# 見本

問 37. 治療を始める前に教育の支援等について、病院の医療スタッフから話がありましたか (a-c のうち 1 つをお選びください)

- a. あった
- b. なかった
  - 説明を必要としていましたか (○は 1 つ)
  - b1. 必要としていた
  - b2. 必要としていなかった
- c. わからない

問 38. 学校の関係者に患者さんが『がんと診断されたこと』を話しましたか (a-c のうち 1 つをお選びください)

- a. 話した
  - がんと診断されたことを誰に話しましたか(当てはまるものすべてに○)
  - a1. 担任や学年主任の先生・養護教諭・校長先生 (学校内の先生)
  - a2. 同級生
  - a3. 同級生の親 (PTA 含む)
  - a4. 教育委員会
  - a5. その他 ( )
- b. 話さなかった
- c. わからない

問 39. 以下の文章を読んで、その内容が患者さんにどの程度当てはまるかを考え、お答えください (○は 1 つ)

	そう 思わない	ど ち ら も い え ない	や や そ う 思 う	あ る 程 度 そ う 思 う	と と も そ う 思 う	わ か ら な い
1. 患者さんの治療中に、学校や教育関係者から治療と教育を両方続けられるような配慮があった	1	2	3	4	5	6



# 見本

問 42. 臨床試験<sup>〔注〕</sup>とは何か知っていますか (a-d のうち 1 つをお選びください)

- a. よく知っている
- b. ある程度知っている
- c. 聞いたことはあるが、あまり知らない
- d. 聞いたことがない

〔注〕 臨床試験：薬や医療用具などの有効性や安全性などを検討するために行われる人を対象とした研究のこと

問 43. ゲノム情報を活用したがん医療<sup>〔注〕</sup>について、知っていますか (a-d のうち 1 つをお選びください)

- a. よく知っている
- b. ある程度知っている
- c. 聞いたことはあるが、あまり知らない
- d. 聞いたことがない

〔注〕 ゲノム情報を活用したがん医療：がん細胞の遺伝子の異常を調べ、それに基づく治療を行うこと

問 44. 長期フォローアップ<sup>〔注〕</sup>について、知っていますか (a-d のうち 1 つをお選びください)

- a. よく知っている
- b. ある程度知っている
- c. 聞いたことはあるが、あまり知らない
- d. 聞いたことがない

〔注〕 長期フォローアップ：治療終了後の晩期合併症の早期発見や予防を目的とした医療のこと

問 45. 今回は代諾者<sup>〔注〕</sup>の方に回答をお願いしましたが、今後、病名について告知され十分に理解できると想定される年齢の場合、このような調査を、小児がん患者さん自身に回答してもらう形で行うことについて、ご意見をお聞かせください。 (a-d のうち 1 つをお選びください)

- a. 本人に調査した方がよい
- b. 調査しても問題ない。
- c. 調査しないほうがよい
- d. わからない

〔注〕 代諾者：患者さんの親権者、後見人その他これらに準ずる者のこと

問 45 の回答を選択された理由に関して、差し支えなければ最後の自由記載欄にお書きください  
調査は以上です。ご協力ありがとうございました。  
ご意見等ございましたら、アンケート最終ページの自由記載欄にお書きください

# 見本

問 46～52 は、がんと診断されたことがない患者さんについて伺います

<現在通院中の病気について、診断・治療を受ける上でのお考えについてお答えください>

現在通院中の病気がない場合は、2014 年または 2016 年に診断された病気のうち主なものについてお答えください

問 46. 患者さんが通院中の病気で当てはまるものをすべてお答えください（当てはまるものすべてに○）

- a. 腎疾患
- b. 呼吸器疾患
- c. 心疾患
- d. 内分泌疾患
- e. 膠原病
- f. 糖尿病
- g. 先天性代謝異常
- h. 血液疾患
- i. 免疫疾患
- j. 神経・筋疾患
- k. 消化器疾患
- l. 染色体または遺伝子に変化を伴う症候群
- m. 皮膚疾患
- n. 骨系統疾患
- o. 脈管系疾患
- p. その他( )

ここからは「治療前」のことについてお尋ねします

問 47. 以下の文章を読んで、その内容がどの程度当てはまるかを考え、お答えください（○は 1 つ）

	そう 思わない	ど ちら とも いえ ない	や や そ う 思 う	あ る 程 度 そ う 思 う	と と も そ う 思 う
1. 治療を決めるまでの間に、医療スタッフから治療に関する十分な情報を得ることができた	1	2	3	4	5





# 見本

各質問へのご意見や、その他気づかれた点をご自由にお書きください

たくさんの方の質問の回答にご協力頂き、ありがとうございました

## 2. 地域別、母集団の数、調査票の発送数・回収数

本調査に参加した施設の数や母集団、調査票の発送数および回収数を地方厚生局の管轄する地域ブロックごとに集計した。

【北海道ブロック】 北海道

【東北ブロック】 青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県

【関東・甲信越ブロック】 茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県

【東海・北陸ブロック】 富山県、石川県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県

【近畿ブロック】 福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

【中国・四国ブロック】 鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県

【九州・沖縄ブロック】 福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

### 1) 地域ブロック別調査参加施設

①院内がん登録参加施設：2014年または2016年に院内がん登録全国集計に参加した施設で、診断当時18歳以下、かつ、初回治療を受けた全悪性腫瘍の患者がいる施設

②調査対象施設：①に該当する施設で、診断当時18歳以下、かつ、初回治療を受けた全悪性腫瘍の患者が2014年、2016年のいずれかで年間4症例以上いる施設(年間最大3症例以下は除外)

③調査参加施設：②に該当する施設で、実際に調査に参加した施設

地域 ブロック名	①院内がん登録参加施設			②調査対象施設			③調査参加施設		
	全数	小児 拠点*1	その他 *2	全数	小児 拠点*1	その他 *2	全数	小児 拠点*1	その他 *2
北海道	17	1	16	6	1	5	4	1	3
東北	32	1	31	11	1	10	6	1	5
関東・甲信越	122	4	118	48	4	44	30	2	28
東海・北陸	62	2	60	26	2	24	17	2	15
近畿	72	5	67	24	5	19	16	5	11
中国・四国	43	1	42	17	1	16	15	1	14
九州・沖縄	52	1	51	21	1	20	9	0	9
合計	400	15	385	153	15	138	97	12	85

\*1 「小児拠点」とは、2016年時点で小児がん拠点病院となっている施設を示す。

\*2 「その他」とは、2016年時点で小児がん拠点病院に指定されていない施設を示す。

2) 地域ブロック別母集団分布、発送数、回収数、回収率

全体母集団：上記 1)-①の抽出条件（院内がん登録参加施設）における母集団

対象母集団：上記 1)-②の抽出条件（調査対象施設）における母集団

なお、母集団数は、2014 年および 2016 年院内がん登録症例数を合算している。

地域ブロック名	全体 母集団	対象 母集団	発送数	回収数	回収率
北海道	180	158	101	44	43.6%
東北	341	299	125	59	47.2%
関東・甲信越	1573	1407	795	372	46.8%
東海・北陸	662	592	483	235	48.7%
近畿	808	704	484	256	52.9%
中国・四国	402	351	321	169	52.6%
九州・沖縄	536	483	202	86	42.6%
合計	4502	3994	2511	1221	48.6%

\*発送数および回収数には、非がん患者を含む。

### 3. 調査結果

本項では無回答を含めた調査結果を示す。

#### 1. 全体回答分布(がん患者)

問1で調査に参加することを同意した人のうち、

問5. 「がんと診断されたことがありますか」において「ある」と回答した人の回答分布 (問2~3, 6~45)

問2 記入者はどなたですか (a-eのうち1つをお選びください) なお、記入者の方は20歳以上の方でお願いします。

		回答数	%
a	父	147	14.3%
b	母	869	84.5%
c	祖父	1	0.1%
d	祖母	3	0.3%
e	その他	7	0.7%
	無回答	2	0.2%
	合計	1029	100%

問3 患者さんの性別をお答えください(○は1つ)

		回答数	%
a	男性	604	58.7%
b	女性	425	41.3%
	無回答	0	0%
	合計	1029	100%

問6 がんと診断されてからこれまで受けたがんの治療についてお答えください(aもしくはbをお選びください)(2種類以上のがんについて治療された場合には、直近のものについてお答えください)

		回答数	%
a	治療した	989	96.1%
b	治療しなかった	12	1.2%
	無回答	28	2.7%
	合計	1029	100%

問 6a 当てはまる治療すべてに○を付けてください(対象：問 6 で「治療した」と回答した人)

		回答数	%
a1	手術(内視鏡治療を含む)	483	48.8%
a2	化学療法(分子標的治療、免疫療法を含む)	872	88.2%
a3	造血細胞移植(同種移植、自家移植を含む)	191	19.3%
a4	放射線治療(陽子線治療、重粒子線治療などを含む)	338	34.2%
a5	緩和ケア	75	7.6%
a6	その他	5	0.5%
	無回答	3	0.3%

\*複数回答設問

問 7 患者さんの直近 1 か月のがん治療についてお答えください(a-f のうち 1 つをお選びください)(2 種類以上のがんについて治療された場合には、直近のものについてお答えください)

		回答数	%
a	がん治療を終了し、通院も終了している	24	2.3%
b	がん治療を終了したが、経過観察のため通院している	812	78.9%
c	がん治療中	44	4.3%
d	治療していない	17	1.7%
e	亡くなっている	103	10.0%
f	その他	0	0%
	無回答	29	2.8%
	合計	1029	100%

問 7c 当てはまる治療すべてに○を付けてください(対象：問 7 で「治療中」と回答した人)

		回答数	%
c1	手術(内視鏡治療を含む)	6	13.6%
c2	化学療法(分子標的治療、免疫療法を含む)	31	70.5%
c3	造血細胞移植(同種移植、自家移植を含む)	2	4.5%
c4	放射線治療(陽子線治療、重粒子線治療などを含む)	6	13.6%
c5	緩和ケア	4	9.1%
c6	その他	3	6.8%
	無回答	1	2.3%

\*複数回答設問

問 8 これまでに診断されたがんの種類をお答え下さい（2種類以上の場合は、当てはまるものすべてに○を付けた上で、直近のものに◎をつけてください）

		回答数	%
a	白血病	401	39.0%
b	リンパ腫	83	8.1%
c	脳腫瘍(良性を含む)	136	13.2%
d	神経芽腫	61	5.9%
e	網膜芽細胞腫	43	4.2%
f	腎腫瘍	22	2.1%
g	肝腫瘍	35	3.4%
h	骨腫瘍	55	5.3%
i	軟部腫瘍	44	4.3%
j	胚細胞性腫瘍	41	4.0%
k	その他	84	8.2%
	無回答	44	4.3%

\*複数回答設問

問 9 問 8 で c-k をご選択された方に伺います。診断された時の転移についてお答えください。なお、複数回がんと診断されたことがある場合は、直近に診断されたものについてお答え下さい（○は1つ）

		回答数	%
a	診断時、転移があった	108	21.3%
b	診断時、転移はなかった	356	70.2%
c	わからない	18	3.6%
	無回答	25	4.9%
	合計	507	100%

【2種類以上のがんについて治療された場合には、直近に診断されたがんについてお答えください。

複数の病院で治療を受けた場合には、主に診療を受けた病院についてお答えください】

問 10 なんらかの症状や健診で異常があつて初めて病院・診療所を受診した日から、医師からがんと説明(確定診断)されるまで、おおよそどのくらいの時間がかかりましたか(○は1つ)

		回答数	%
a	2週間未満	533	51.8%
b	2週間以上1か月未満	205	19.9%
c	1か月以上3か月未満	172	16.7%
d	3か月以上6か月未満	47	4.6%
e	6か月以上	36	3.5%
f	わからない	7	0.7%
	無回答	29	2.8%
	合計	1029	100%

問 11 医師からがんと説明(確定診断)されてから、問 6 でお答えいただいたがんの治療が始まるまで、おおよそどのくらいの時間がかかりましたか(○は 1 つ)

		回答数	%
a	診断される前に治療が開始されていた	62	6.0%
b	2 週間未満	651	63.3%
c	2 週間以上 1 ヶ月未満	151	14.7%
d	1 ヶ月以上 3 ヶ月未満	52	5.1%
e	3 ヶ月以上 6 ヶ月未満	18	1.7%
f	6 ヶ月以上	49	4.8%
g	治療していない(問 6 で b をご選択の方のみ○を付けてください)	12	1.2%
h	わからない	5	0.5%
	無回答	29	2.8%
合計		1029	100%

問 12 これまでに、セカンドオピニオンを受けたことがありますか(○は 1 つ)(対象：問 11 で「診断される前に治療が開始されていた」以外を回答した人)

		回答数	%
a	ある	180	18.6%
b	ない	756	78.2%
	無回答	31	3.2%
合計		967	100%

問 12b 受けたいと思ったことがありますか(○は 1 つ)(対象：問 12 で「ない」と回答した人)

		回答数	%
b1	受けたいと思ったことがある	171	22.6%
b2	受けたいと思ったことはない	434	57.4%
b3	わからない	97	12.8%
	無回答	54	7.1%
合計		756	100%

問 13 最初のがん治療が開始される前に医師からその治療による生殖機能への影響(妊よう性消失の可能性など)について説明を受けましたか。なお、この質問は説明を必要としていなかった方も含め全員お答えください(a-c のうち 1 つをお選びください)(対象：問 11 で「診断される前に治療が開始されていた」以外を回答した人)

		回答数	%
a	説明はされていない	371	38.4%
b	説明があった	519	53.7%
c	わからない	74	7.7%
	無回答	3	0.3%
合計		967	100%

問 13a 説明を必要としていましたか(○は1つ) (対象:問 13 で「説明はされていない」と回答した人)

		回答数	%
a1	その時点で、必要としていた	25	6.7%
a2	その時点では、必要としていなかった	225	60.6%
a3	わからない	106	28.6%
	無回答	15	4.0%
	合計	371	100%

問 13b それほどどのような説明でしたか(○は1つ) (対象:問 13 で「説明があった」と回答した人)

		回答数	%
b1	生殖機能への影響はない、という説明を受けた	98	18.9%
b2	生殖機能への影響があり、具体的な予防・温存の方法まで説明があった	107	20.6%
b3	生殖機能への影響があるが、予防・温存の方法は存在しないと説明があった	12	2.3%
b4	生殖機能への影響がある、という説明はあったが予防・温存の具体的方法までは説明がなかった	122	23.5%
b5	生殖機能への影響がある、という説明はあったが、治療上の緊急性の観点から、治療を優先するべきと説明があった	134	25.8%
b6	わからない	40	7.7%
	無回答	6	1.2%
	合計	519	100%

問 14 生殖機能の影響に対し、実際に妊よう性温存(精子や卵子の保存や、治療方法や薬の変更を含む)のための処置を行いましたか。なお、この質問は、全員お答えください(a-cのうち1つをお選びください) (対象:問 11 で「診断される前に治療が開始されていた」以外を回答した人)

		回答数	%
a	行った	69	7.1%
b	行わなかった	820	84.8%
c	わからない	67	6.9%
	無回答	11	1.1%
	合計	967	100%

問 15 以下の文章を読んで、その内容がどの程度当てはまるかを考え、お答えください(○は1つ) (対象:問 11 で「診断される前に治療が開始されていた」以外を回答した人)

問 15-1 「がんの治療」を決めるまでの間に、あなたは、医療スタッフから治療に関する十分な情報を得ることができた

		回答数	%
1	そう思わない	43	4.4%
2	どちらともいえない	77	8.0%
3	ややそう思う	126	13.0%
4	ある程度そう思う	414	42.8%
5	とてもそう思う	301	31.1%
	無回答	6	0.6%
	合計	967	100%

問 15-2 「がんの治療」が始まる前に、患者さん本人に、医療スタッフから治療に関する、年齢に応じた十分な説明があった

		回答数	%
1	そう思わない	96	9.9%
2	どちらともいえない	158	16.3%
3	ややそう思う	123	12.7%
4	ある程度そう思う	295	30.5%
5	とてもそう思う	273	28.2%
	無回答	22	2.3%
	合計	967	100%

問 16 経済的負担が原因で、がんの治療を変更・断念したことがありますか(○は1つ)

		回答数	%
a	ない	1002	97.4%
b	ある	26	2.5%
	無回答	1	0.1%
	合計	1029	100%

問 16b 経済的負担の問題が無ければ受けたであろう治療は以下のどれでしたか(○は1つ)(対象：問 16で「ある」と回答した人)

		回答数	%
b1	保険診療範囲外の治療	15	57.7%
b2	先進医療	3	11.5%
b3	保険診療範囲内での治療	3	11.5%
b4	わからない	4	15.4%
	無回答	1	3.8%
	合計	26	100%

問 17 医療費を確保するために、次に挙げたようなことがありましたか(当てはまるものすべてに○を付けてください)

		回答数	%
a	日常生活における食費、衣料費を削った	228	22.2%
b	受診の間隔を延ばしたり、受診を一時的に見送った	5	0.5%
c	主治医に処方薬や治療法を安価なものに変更してもらった	7	0.7%
d	治療頻度や治療内容(薬など)を主治医に相談せずに自分で減らした	0	0%
e	長期に貯蓄していた貯金を切り崩した	263	25.6%
f	収入を増やすため、家族が仕事を増やした、あるいは働くようになった	38	3.7%
g	親戚や他人から金銭的援助を受けた(借金を含む)	129	12.5%
h	車、家、土地などを手放した、あるいは引っ越した	12	1.2%
i	家族の進学先を変更した(進学をやめた/転校した)	15	1.5%
j	その他	23	2.2%
k	上記のようなことはなかった	581	56.5%
l	わからない	17	1.7%
	無回答	15	1.5%

\*複数回答設問

問 18 経済的負担を軽減するために利用したものについて、お答えください(当てはまるものすべてに○)

		回答数	%
a	小児慢性特定疾病医療費助成	895	87.0%
b	特別児童扶養手当	334	32.5%
c	障害児福祉手当	65	6.3%
d	自立支援医療費制度(育成医療)	10	1.0%
e	乳幼児等に係る医療費の援助(各市町村が実施する乳幼児等に対する医療費の援助)	320	31.1%
f	高額療養費制度	324	31.5%
g	生命保険・民間医療保険	413	40.1%
h	患者団体による支援制度	50	4.9%
i	その他	10	1.0%
j	上記のものは利用していない	9	0.9%
	無回答	0	0%

\*複数回答設問

問 19 医療費以外に負担の大きかったものについて、お答えください(当てはまるものすべてに○)

		回答数	%
a	交通費	623	60.5%
b	付き添い家族の生活費・宿泊費	593	57.6%
c	きょうだいの保育園等に関わる費用	114	11.1%
d	骨髄バンク調整等の費用	45	4.4%
e	予防接種の費用	103	10.0%
f	補装具(義肢、義眼、補聴器、車いす等)の費用	99	9.6%
g	その他	98	9.5%
h	経済的に負担となったものは特になかった	146	14.2%
	無回答	3	0.3%

\*複数回答設問

問 20 以下の文章を読んで、その内容が患者さんの治療に関しどの程度当てはまるかを考え、あなたの意見をお答えください(○は1つ) なお、治療をされていない方は、この間は飛ばして問 21 へお進みください

問 20-1 治療スケジュールの見通しに関する情報を十分得ることができた

		回答数	%
1	そう思わない	21	2.1%
2	どちらともいえない	60	6.1%
3	ややそう思う	133	13.4%
4	ある程度そう思う	396	40.0%
5	とてもそう思う	368	37.2%
	無回答	11	1.1%
	合計	989	100%

問 20-2 治療による副作用の予測などに関して見通しを持てた

		回答数	%
1	そう思わない	37	3.7%
2	どちらともいえない	91	9.2%
3	ややそう思う	174	17.6%
4	ある程度そう思う	426	43.1%
5	とてもそう思う	251	25.4%
	無回答	10	1.0%
	合計	989	100%

問 20-3 がん治療を進める上で、医療スタッフと十分な対話ができる

		回答数	%
1	そう思わない	22	2.2%
2	どちらともいえない	65	6.6%
3	ややそう思う	145	14.7%
4	ある程度そう思う	372	37.6%
5	とてもそう思う	375	37.9%
	無回答	10	1.0%
合計		989	100%

問 20-4 医療スタッフは、患者さんの言葉に耳を傾け、理解しようとしてくれていた

		回答数	%
1	そう思わない	15	1.5%
2	どちらともいえない	39	3.9%
3	ややそう思う	126	12.7%
4	ある程度そう思う	329	33.3%
5	とてもそう思う	469	47.4%
	無回答	11	1.1%
合計		989	100%

問 20-5 つらい症状にはすみやかに対応してくれた

		回答数	%
1	そう思わない	13	1.3%
2	どちらともいえない	43	4.3%
3	ややそう思う	108	10.9%
4	ある程度そう思う	335	33.9%
5	とてもそう思う	481	48.6%
	無回答	9	0.9%
合計		989	100%

問 20-6 患者さんのことに関して治療に関係する医療スタッフ間で十分に情報が共有されていた

		回答数	%
1	そう思わない	32	3.2%
2	どちらともいえない	71	7.2%
3	ややそう思う	158	16.0%
4	ある程度そう思う	394	39.8%
5	とてもそう思う	324	32.8%
	無回答	10	1.0%
合計		989	100%

問 20-7 患者さんのがんに関して専門的な医療を受けられた

		回答数	%
1	そう思わない	10	1.0%
2	どちらともいえない	25	2.5%
3	ややそう思う	59	6.0%
4	ある程度そう思う	307	31.0%
5	とてもそう思う	578	58.4%
	無回答	10	1.0%
合計		989	100%

問 20-8 主治医以外にも相談しやすい医療スタッフがいた

		回答数	%
1	そう思わない	34	3.4%
2	どちらともいえない	69	7.0%
3	ややそう思う	113	11.4%
4	ある程度そう思う	274	27.7%
5	とてもそう思う	490	49.5%
	無回答	9	0.9%
合計		989	100%

問 20-9① 患者さんは、がんの治療中に入院したことがありますか(○は1つ)

		回答数	%
a	ない	43	4.3%
b	ある	937	94.7%
	無回答	9	0.9%
合計		989	100%

問 20-9② 最初の治療を受けて退院するまでに、生活上の留意点について(食事や注意すべき症状など)医療スタッフから十分な情報を得ることができた(対象：問 20-9①で「ある」と回答した人)

		回答数	%
1	そう思わない	11	1.2%
2	どちらともいえない	36	3.8%
3	ややそう思う	103	11.0%
4	ある程度そう思う	336	35.9%
5	とてもそう思う	444	47.4%
	無回答	7	0.7%
合計		937	100%

問 20-10 ① 患者さんは、がんの治療が始まってから今までの間に転院した(医療機関を移った)ことがありますか (○は1つ) 手術や陽子線治療等のために一時的に転院し、その後もとの病院に戻って、治療を継続した場合も含まれます

		回答数	%
a	ない	790	79.9%
b	ある	187	18.9%
	無回答	12	1.2%
	合計	989	100%

問 20-10 ② 転院した(移った)先の医療機関を支障なく受診できた(対象：問 20-10①で「ある」と回答した人)

		回答数	%
1	そう思わない	5	2.7%
2	どちらともいえない	2	1.1%
3	ややそう思う	11	5.9%
4	ある程度そう思う	51	27.3%
5	とてもそう思う	114	61.0%
	無回答	4	2.1%
	合計	187	100%

問 20-11 希望通りの医療機関に転院する(移る)ことができた(対象：問 20-10①で「ある」と回答した人)

		回答数	%
1	そう思わない	7	3.7%
2	どちらともいえない	8	4.3%
3	ややそう思う	12	6.4%
4	ある程度そう思う	34	18.2%
5	とてもそう思う	123	65.8%
	無回答	3	1.6%
	合計	187	100%

問 21 がんと診断されてから、相談を必要とした時に、病気のことや療養生活に関して誰かに相談できましたか (a-cのうち1つをお選び下さい)

		回答数	%
a	相談を必要としなかった	38	3.7%
b	相談が必要だったが、できなかった	50	4.9%
c	相談できた	940	91.4%
	無回答	1	0.1%
	合計	1029	100%

問 21c 誰に相談しましたか（相談した人すべてに○を付けてください）（対象：問 21 で「相談できた」と回答した人）

	回答数	%
c1 主治医	726	77.2%
c2 看護師	654	69.6%
c3 医師、看護師以外の医療スタッフ	342	36.4%
c4 相談支援センターの担当者	137	14.6%
c5 家族	672	71.5%
c6 友人	232	24.7%
c7 幼稚園・保育園・学校等の教育関係者（スクールカウンセラーを含む）	201	21.4%
c8 他のがん患者（患者団体を含む）	263	28.0%
c9 インターネットの相談（質問）サイト	53	5.6%
c10 その他	26	2.8%
無回答	1	0.1%

\*複数回答設問

問 22 がんや治療にともなう外見の変化に関する悩み（脱毛や皮膚障害などを含む）を誰かに相談できましたか（○は1つ）

	回答数	%
a 相談を必要としなかった	322	31.3%
b 相談が必要かわからなかった	85	8.3%
c 相談が必要だったが、できなかった	57	5.5%
d 相談できた	532	51.7%
e わからない	31	3.0%
無回答	2	0.2%
合計	1,029	100%

問 23 患者さんにきょうだいはいますか？（○は1つ）

	回答数	%
a いる	863	83.9%
b いない	166	16.1%
無回答	0	0%
合計	1029	100%

問 23a 人数をお書きください（対象：問 23 で「いる」と回答した人）

	回答数	%
1 兄	291	33.7%
2 姉	309	35.8%
3 弟	254	29.4%
4 妹	259	30.0%
無回答	2	0.2%

\*複数回答設問

問 24 患者さんのきょうだいに関すること(患者さんの病気や病状に関する説明の仕方、きょうだいの養育、日常・学校生活の問題など)を誰かに相談できましたか(○は1つ)(対象:問23で「いる」と回答した人)

		回答数	%
a	相談を必要としなかった	197	22.8%
b	相談が必要かわからなかった	37	4.3%
c	相談が必要だったが、できなかった	45	5.2%
d	相談できた	574	66.5%
e	わからない	8	0.9%
	無回答	2	0.2%
合計		863	100%

問 24(1) 誰に相談しましたか(相談した人すべてに○を付けてください)(対象:問24(1)で「相談できた」と回答した人)

		回答数	%
d1	主治医	122	21.3%
d2	看護師	119	20.7%
d3	医師、看護師以外の医療スタッフ	87	15.2%
d4	相談支援センターの担当者	28	4.9%
d5	家族	478	83.3%
d6	友人	165	28.7%
d7	幼稚園・保育園・学校等の教育関係者(スクールカウンセラーを含む)	275	47.9%
d8	他のがん患者(患者団体を含む)	58	10.1%
d9	インターネットの相談(質問)サイト	5	0.9%
d10	その他	9	1.6%
	無回答	1	0.2%

\*複数回答設問

問 25 今回のがんの診断・治療全般関し、受けた医療を総合的に0-10で評価すると何点ですか?0点が考えられる最低の医療、10点が考えられる最高の医療とします(数字1つに○)

		回答数	%
0	0	6	0.6%
1	1	2	0.2%
2	2	4	0.4%
3	3	18	1.7%
4	4	4	0.4%
5	5	31	3.0%
6	6	43	4.2%
7	7	91	8.8%
8	8	237	23.0%
9	9	262	25.5%
10	10	322	31.3%
	無回答	9	0.9%
合計		1029	100%

問 26		がんの治療が始まる前に、患者さん本人への告知の方法(誰から、どのように伝えるか、あるいは伝えないべきかなど)について、誰かに相談できましたか(○は1つ)	
		回答数	%
a	相談を必要としなかった(患者さんが幼少である場合などを含む)	573	55.7%
b	相談が必要かわからなかった	35	3.4%
c	相談が必要だったが、できなかった	50	4.9%
d	相談できた	338	32.8%
e	わからない	20	1.9%
	無回答	13	1.3%
合計		1029	100%

問 26c		どのような内容を相談したかったですか(当てはまるものすべてに○をつけてください)(対象:問26で「相談が必要だったが、できなかった」と回答した人)	
		回答数	%
c1	患者さん本人に病気の説明を行う・行わないことのメリット・デメリットの整理	24	48.0%
c2	説明を受けた後の患者さん本人や家族へのサポート体制	25	50.0%
c3	他の患者さんではどの程度説明が行われているかなどの情報	14	28.0%
c4	その他	12	24.0%
	無回答	3	6.0%

\*複数回答設問

問 26d		誰に相談しましたか(相談した人すべてに○を付けてください)(対象:問26で「相談できた」と回答した人)	
		回答数	%
d1	主治医	270	79.9%
d2	看護師	116	34.3%
d3	医師、看護師以外の医療スタッフ	54	16.0%
d4	相談支援センターの担当者	10	3.0%
d5	家族	194	57.4%
d6	友人	25	7.4%
d7	幼稚園・保育園・学校等の教育関係者(スクールカウンセラーを含む)	16	4.7%
d8	他のがん患者(患者団体を含む)	12	3.6%
d9	インターネットの相談(質問)サイト	0	0%
d10	その他	2	0.6%
	無回答	4	1.2%

\*複数回答設問

問 27 がんの治療が始まる前に、患者さん本人に病名は伝えられましたか(○は1つ)

		回答数	%
a	伝えた	531	51.6%
b	伝えなかった	456	44.3%
c	わからない	20	1.9%
	無回答	22	2.1%
合計		1,029	100%

問 28 患者さん本人にどのように病名は伝えられましたか(○は1つ)(対象：問 27 で「伝えた」と回答した人)

		回答数	%
a1	病名(がん・悪性腫瘍・白血病等)を用いて伝えた	334	62.9%
a2	病名を直接的には用いず、別の言葉(例：血液の病気、悪いできもの)で伝えた	190	35.8%
a3	違う病名(例：良性腫瘍)で伝えた	2	0.4%
a4	その他	0	0%
	無回答	5	0.9%
合計		531	100%

問 29 患者さん本人に誰が病名を伝えましたか(同席していた場合も含め、当てはまる方すべてに○を付けてください)(対象：問 27 で「伝えた」と回答した人)

		回答数	%
a1	主治医	405	76.3%
a2	看護師	94	17.7%
a3	医師、看護師以外の医療スタッフ	34	6.4%
a4	家族	317	59.7%
a5	その他	1	0.2%
	無回答	21	4.0%

\*複数回答設問

問 30 患者さんをケアするためにご家族のうちに誰か、仕事や働き方を変えた方はいますか (a もしくは b をお選び下さい) なお、仕事や働き方を変えたとは、休職・休業だけではなく介護休暇や短時間勤務制度も含まれます。

		回答数	%
a	はい	671	65.2%
b	いいえ	353	34.3%
	無回答	5	0.5%
合計		1029	100%

【問 31～34 は、患者さんをケアするために、仕事や働き方を変えた方について伺います  
(複数いらっしゃる場合は最も変化の大きかった方についてお答えください)】

問 31 変更する前のお仕事における就業形態についてお答えください(○は1つ)(対象：問 30 で「はい」と回答した人)

		回答数	%
a1	正社員	325	48.4%
a2	個人事業主	45	6.7%
a3	契約職員・委託職員	37	5.5%
a4	パート・アルバイト	236	35.2%
a5	派遣職員	14	2.1%
a6	その他	10	1.5%
	無回答	4	0.6%
合計		671	100%

問 32 患者さんががんと診断された時のお仕事について、治療中のケアのために以下のようなことがありましたか(○は1つ)(対象：問 30 で「はい」と回答した人)

		回答数	%
a	退職・廃業した	217	32.3%
b	休職・休業はしたが、退職・廃業はしなかった	236	35.2%
c	転職した	10	1.5%
d	短時間勤務や時差出勤などを利用した	124	18.5%
e	上記 a-d のようなことはなかったが、職場から残業を減らす等融通してもらった	74	11.0%
f	わからない	3	0.4%
	無回答	7	1.0%
合計		671	100%

問 33 以下の文章を読んで、その内容がどの程度当てはまるかを考え、お答えください(○は1つ)(対象：問 30 で「はい」と回答した人)  
患者さんの治療中に、職場や仕事上の関係者からケアと仕事を両方続けられるような勤務上の配慮があった

		回答数	%
1	そう思わない	94	14.0%
2	どちらともいえない	63	9.4%
3	ややそう思う	64	9.5%
4	ある程度そう思う	139	20.7%
5	とてもそう思う	249	37.1%
6	わからない	50	7.5%
	無回答	12	1.8%
合計		671	100%

問 34 ケアと仕事を両立するために利用したものについて、お答えください(当てはまるものすべてに○を付けてください)(対象：問 30 で「はい」と回答した人)

		回答数	%
a	両立の相談窓口	12	1.8%
b	時間単位、半日単位の休暇制度(定期的・不定期に取得する休暇)	176	25.2%
c	時差出勤(長さは所定の労働時間で出勤をずらす)	61	9.1%
d	短時間勤務制度(所定労働時間を一定期間、短縮する制度)	97	14.5%
e	在宅勤務(テレワーク)	24	3.6%
f	試し出勤(長期間休業していた者に対し、復職時に一定期間、時間や日数を短縮した勤務を行うこと)	18	2.7%
g	その他	33	4.9%
h	上記のものは利用していない	342	51.0%
	無回答	35	5.2%

\*複数回答設問

問 35 患者さんは、がんと診断された時、就学していましたか(a もしくは b をお選び下さい)

		回答数	%
a	はい	518	50.3%
b	いいえ	506	49.2%
	無回答	5	0.5%
	合計	1029	100%

問 35a 就学していた学校についてお答えください(○は1つ)(対象：問 35 で「はい」と回答した人)

		回答数	%
a1	小学校	242	46.7%
a2	中学校	129	24.9%
a3	高等学校	105	20.3%
a4	特別支援学校	12	2.3%
a5	大学(短期大学を含む)	12	2.3%
a6	その他	13	2.5%
	無回答	5	1.0%
		518	100%

【問 36～39 は、がんと診断された時に、就学していた方に伺います】

問 36 治療・療養した以降の就学や教育状況についてお答えください

教育について、がん治療のために以下のようなことがありましたか(a, b または c, d からお選びください)

複数当てはまる場合は直近のものについてお答えください。

問 36(1) 【 A 】を【 B 】している (いた)。(左記に当てはまらない場合の選択肢【 C 】)

回答選択肢 A: {小学校; 中学校; 高等学校; 特別支援学校; 大学(短期大学を含む); その他}

回答選択肢 B: {転校(転籍・副籍を含みます); 休学; 退学; その他}

回答選択肢 C: {上記のようなことはなかった; わからない}

						回答数	%
		b1 転校 (転籍・副籍 含む)	b2 休学	b3 退学	b4 その他		
a1	小学校	167 (81.1%)	34 (16.5%)	1 (0.5%)	4 (1.9%)	206	39.8%
a2	中学校	70 (59.3%)	43 (36.4%)	1 (0.8%)	4 (3.4%)	118	22.8%
a3	高等学校	14 (17.5%)	49 (61.3%)	7 (8.8%)	10 (12.5%)	80	15.4%
a4	特別支援学校	7 (58.3%)	4 (33.3%)	1 (8.3%)	0 (0%)	12	2.3%
a5	大学(短期大学を含む)	0 (0%)	11 (78.6%)	2 (14.3%)	1 (7.1%)	14	2.7%
a6	その他	0 (0%)	4 (40.0%)	4 (40.0%)	2 (20.0%)	10	1.9%
c	上記のようなことはなかった					63	12.2%
d	わからない					0	0%
	無回答					15	2.9%
合計						518	100%

転校・休学・退学した方にお尋ねします

問 36(2) 治療中に利用したものについてお答えください(当てはまるものすべてに○を付けてください)(対象: 問 36(1)で a1～a6 と回答した方)

		回答数	%
a	原籍校の教員が病院や自宅等にきて授業を受けた	14	3.2%
b	病院内等に設置された特別支援学級(病室への訪問を含む)で授業を受けた	297	67.5%
c	ICT 機器などを活用し、遠隔で授業を受けた	9	2.0%
d	学習支援員やボランティアによる支援等で対面での学習支援を受けた	18	4.1%
e	原籍校で録画された授業の視聴や原籍校からの課題や補習を受けた	21	4.8%
f	家庭教師などを病院へ派遣し、学習した	2	0.5%
g	利用したものはなし	103	23.4%
	無回答	13	3.0%

\*複数回答設問

問 36 転校・休学・退学した方にお尋ねしますその後、復学しましたか(a もしくは b をお選び下さい) (対  
(3) 象：問 36(1)で a1～a6 と回答した方)

		回答数	%
a	(少なくとも一度は)復学した	386	87.7%
b	(一度も)復学していない	31	7.0%
	無回答	23	5.2%
合計		440	100%

問 36 復学のために、学校・教育関係者や医療者から配慮がありましたか(○は1つ) (対象：問 36(3)で「復  
(3-1) 学した」と回答した方)

		回答数	%
a1	あった	349	90.4%
a2	なかった	18	4.7%
a3	わからない	12	3.1%
	無回答	7	1.8%
合計		386	100%

問 36 復学していない理由はなんですか(当てはまるものすべてに○を付けてください) (対象：問 36(3)で  
(3-2) 「復学していない」と回答した方)

		回答数	%
b1	学校側の協力が得られにくい	1	3.2%
b2	患者さんの気持ちが復学に向かない	7	22.6%
b3	身体的に難しい(治療中で医師からの許可が出ていない、亡くなっている)	19	61.3%
b4	その他	4	12.9%
	無回答	1	3.2%

\*複数回答設問

問 37 治療を始める前に教育の支援等について、病院の医療スタッフから話がありましたか(a-c のうち1つ  
をお選びください) (対象：問 35 で「はい」と回答した人)

		回答数	%
a	あった	343	66.2%
b	なかった	137	26.4%
c	わからない	24	4.6%
	無回答	14	2.7%
合計		518	100%

問 37(1) 説明を必要としていましたか(○は1つ) (対象：問 37 で「なかった」と回答した人)

		回答数	%
b1	必要としていた	33	24.1%
b2	必要としていなかった	86	62.8%
	無回答	18	13.1%
合計		137	100%

問 38		回答数	%
学校の関係者に患者さんが『がんと診断されたこと』を話しましたか(a-cのうち1つをお選びください)(対象：問35で「はい」と回答した人)			
a	話した	495	95.6%
b	話さなかった	15	2.9%
c	わからない	2	0.4%
	無回答	6	1.2%
合計		518	100%

問 38(1)		回答数	%
がんと診断されたことを誰に話しましたか(当てはまるものすべてに○を付けてください)(対象：問38で「話した」と回答した方)			
a1	担任や学年主任の先生・養護教諭・校長先生(学校内の先生)	483	97.6%
a2	同級生	101	20.4%
a3	同級生の親(PTA含む)	102	20.6%
a4	教育委員会	15	3.0%
a5	その他	7	1.4%
	無回答	8	1.6%

\*複数回答設問

問 39		回答数	%
以下の文章を読んで、その内容が患者さんにどの程度当てはまるかを考え、お答えください(○は1つ)(対象：問35で「はい」と回答した人)			
患者さんの治療中に、学校や教育関係者から治療と教育を両方続けられるような配慮があった			
1	そう思わない	29	5.6%
2	どちらともいえない	36	6.9%
3	ややそう思う	40	7.7%
4	ある程度そう思う	114	22.0%
5	とてもそう思う	276	53.3%
6	わからない	14	2.7%
	無回答	9	1.7%
合計		518	100%

問 40 以下の文章を読んで、その内容が患者さんにどの程度当てはまるかを考え、お答えください(○は1つ)

問 40-1		回答数	%
一般の人がうけられるがん医療は数年前と比べて進歩した			
1	そう思わない	12	1.2%
2	どちらともいえない	114	11.1%
3	ややそう思う	163	15.8%
4	ある程度そう思う	408	39.7%
5	とてもそう思う	325	31.6%
	無回答	7	0.7%
合計		1029	100%

問 40-2 がん患者の家族の悩みや負担を相談できる支援・サービス・場所が十分ある

		回答数	%
1	そう思わない	95	9.2%
2	どちらともいえない	228	22.2%
3	ややそう思う	292	28.4%
4	ある程度そう思う	298	29.0%
5	とてもそう思う	107	10.4%
	無回答	9	0.9%
合計		1029	100%

問 40-3 周囲の人が、がんに対する偏見をもっている

		回答数	%
1	そう思わない	190	18.5%
2	どちらともいえない	320	31.1%
3	ややそう思う	262	25.5%
4	ある程度そう思う	159	15.5%
5	とてもそう思う	92	8.9%
	無回答	6	0.6%
合計		1029	100%

問 41 相談支援センターを知っていますか(a もしくは b をお選び下さい)

		回答数	%
a	知っている	683	66.4%
b	知らない	345	33.5%
	無回答	1	0.1%
合計		1029	100%

問 41(1) これまでに利用したことはありますか(対象：問 41 で「知っている」と回答した方)

		回答数	%
a1	利用したことはない	443	64.9%
a9	利用したことがある	237	34.7%
	無回答	3	0.4%
合計		683	100%

問 41(2) 利用しなかった理由についてお聞かせください(当てはまるものすべてに○を付けてください)(対象：問 41(1)で「利用したことはない」と回答した方)

	回答数	%
a2 必要としていたときには知らなかった	66	14.9%
a3 相談したいことはなかった	205	46.3%
a4 何を相談する場なのかわからなかった	99	22.3%
a5 プライバシーの観点から行きづらかった	26	5.9%
a6 相談を受け止めてもらえるか自信がなかった	38	8.6%
a7 他の患者の目が気になった	6	1.4%
a8 その他	24	5.4%
無回答	0	0%

\*複数回答設問

問 41(3) 相談支援センターを利用してどの程度役に立ったと思いますか(○は1つ)(対象：問 41(1)で「利用したことがある」と回答した方)

	回答数	%
a10 とても役に立った	94	39.7%
a11 ある程度役に立った	68	28.7%
a12 やや役に立った	34	14.3%
a13 どちらともいえない	25	10.5%
a14 役に立たなかった	15	6.3%
無回答	1	0.4%
合計	237	100%

問 42 臨床試験とは何かを知っていますか(a-dのうち1つをお選びください)

	回答数	%
a よく知っている	144	14.0%
b ある程度知っている	545	53.0%
c 聞いたことはあるが、あまり知らない	320	31.1%
d 聞いたことがない	11	1.1%
無回答	9	0.9%
合計	1029	100%

問 43 ゲノム情報を活用したがん医療について、知っていますか(a-dのうち1つをお選びください)

	回答数	%
a よく知っている	36	3.5%
b ある程度知っている	263	25.6%
c 聞いたことはあるが、あまり知らない	517	50.2%
d 聞いたことがない	206	20.0%
無回答	7	0.7%
合計	1029	100%

問 44 長期フォローアップについて、知っていますか (a-d のうち 1 つをお選びください)

		回答数	%
a	よく知っている	161	15.6%
b	ある程度知っている	380	36.9%
c	聞いたことはあるが、あまり知らない	267	25.9%
d	聞いたことがない	214	20.8%
	無回答	7	0.7%
合計		1029	100%

問 45 今回は代諾者の方に回答をお願いしましたが、今後、病名について告知され十分に理解できると想定される年齢の場合、このような調査を、小児がん患者さん自身に回答してもらおう形で行うことについて、ご意見をお聞かせください。(a-d のうち 1 つをお選びください)

		回答数	%
a	本人に調査した方がよい	148	14.4%
b	調査しても問題ない	528	51.3%
c	調査しないほうがよい	93	9.0%
d	わからない	247	24.0%
	無回答	13	1.3%
合計		1029	100%

## 2. 全体回答分布(非がん患者)

問1で調査に参加することを同意したもののうち、

問5. 「がんと診断されたことがありますか」において「ない」と回答した人の回答分布 (問2~3, 46~52)

問2 記入者はどなたですか (a-eのうち1つをお選びください) なお、記入者の方は20歳以上の方でお願いします。

		非がん患者の回答		がん患者の回答	
		問2			
		回答数	%	回答数	%
a	父	16	9.3%	147	14.3%
b	母	154	89.5%	869	84.5%
c	祖父	0	0%	1	0.1%
d	祖母	1	0.6%	3	0.3%
e	その他	1	0.6%	7	0.7%
	無回答	0	0%	2	0.2%
	合計	172	100%	1029	100%

問3 患者さんの性別をお答えください(○は1つ)

		非がん患者の回答		がん患者の回答	
		問3			
		回答数	%	回答数	%
a	男性	88	51.2%	604	58.7%
b	女性	84	48.8%	425	41.3%
	無回答	0	0%	0	0%
	合計	172	100%	1029	100%

問 46 患者さんが通院中の病気で当てはまるものをすべてお答えください(当てはまるものすべてに○を付けてください)

		非がん患者の回答	
		回答数	%
a	腎疾患	6	3.5%
b	呼吸器疾患	7	4.1%
c	心疾患	105	61.0%
d	内分泌疾患	4	2.3%
e	膠原病	2	1.2%
f	糖尿病	1	0.6%
g	先天性代謝異常	1	0.6%
h	血液疾患	23	13.4%
i	免疫疾患	6	3.5%
j	神経・筋疾患	14	8.1%
k	消化器疾患	5	2.9%
l	染色体または遺伝子に変化を伴う症候群	17	9.9%
m	皮膚疾患	6	3.5%
n	骨系統疾患	5	2.9%
o	脈管系疾患	0	0%
p	その他	24	14.0%
	無回答	6	3.5%

\*複数回答設問

問 47 以下の文章を読んで、その内容がどの程度当てはまるかを考え、お答えください(○は1つ)

治療を決めるまでの間に、医療スタッフから治療に関する十分な情報を得ることができた

		非がん患者の回答		がん患者の回答	
		問 15-1			
		回答数	%	回答数	%
1	そう思わない	1	0.6%	43	4.4%
2	どちらともいえない	9	5.2%	77	8.0%
3	ややそう思う	15	8.7%	126	13.0%
4	ある程度そう思う	73	42.4%	414	42.8%
5	とてもそう思う	70	40.7%	301	31.1%
	無回答	4	2.3%	6	0.6%
	合計	172	100%	967	100%

問 48 以下の文章を読んで、その内容がどの程度当てはまるかを考え、お答えください(○は1つ)

問 48-1 治療スケジュールの見通しに関する情報を十分得ることができた

		非がん患者の回答		がん患者の回答	
		問 20-1			
		回答数	%	回答数	%
1	そう思わない	3	1.7%	21	2.1%
2	どちらともいえない	6	3.5%	60	6.1%
3	ややそう思う	28	16.3%	133	13.4%
4	ある程度そう思う	83	48.3%	396	40.0%
5	とてもそう思う	47	27.3%	368	37.2%
	無回答	5	2.9%	11	1.1%
	合計	172	100%	989	100%

問 48-2 治療による副作用などに関する見通しを持てた

		非がん患者の回答		がん患者の回答	
		問 20-2			
		回答数	%	回答数	%
1	そう思わない	4	2.3%	37	3.7%
2	どちらともいえない	13	7.6%	91	9.2%
3	ややそう思う	24	14.0%	174	17.6%
4	ある程度そう思う	88	51.2%	426	43.1%
5	とてもそう思う	38	22.1%	251	25.4%
	無回答	5	2.9%	10	1.0%
	合計	172	100%	989	100%

問 48-3 治療を進める上で、医療スタッフと十分な対話があった

		非がん患者の回答		がん患者の回答	
		問 20-3			
		回答数	%	回答数	%
1	そう思わない	3	1.7%	22	2.2%
2	どちらともいえない	9	5.2%	65	6.6%
3	ややそう思う	24	14.0%	145	14.7%
4	ある程度そう思う	66	38.4%	372	37.6%
5	とてもそう思う	64	37.2%	375	37.9%
	無回答	6	3.5%	10	1.0%
	合計	172	100%	989	100%

問 48-4 医療スタッフは、患者さんの言葉に耳を傾け、理解しようとしてくれていた

		非がん患者の回答		がん患者の回答	
		問 20-4			
		回答数	%	回答数	%
1	そう思わない	1	0.6%	15	1.5%
2	どちらともいえない	8	4.7%	39	3.9%
3	ややそう思う	18	10.5%	126	12.7%
4	ある程度そう思う	59	34.3%	329	33.3%
5	とてもそう思う	79	45.9%	469	47.4%
	無回答	7	4.1%	11	1.1%
合計		172	100%	989	100%

問 48-5 つらい症状にはすみやかに対応してくれた

		非がん患者の回答		がん患者の回答	
		問 20-5			
		回答数	%	回答数	%
1	そう思わない	2	1.2%	13	1.3%
2	どちらともいえない	5	2.9%	43	4.3%
3	ややそう思う	28	16.3%	108	10.9%
4	ある程度そう思う	55	32.0%	335	33.9%
5	とてもそう思う	77	44.8%	481	48.6%
	無回答	5	2.9%	9	0.9%
合計		172	100%	989	100%

問 48-6 患者さんのことに関して関係する医療スタッフの間で十分に情報共有がされていた

		非がん患者の回答		がん患者の回答	
		問 20-6			
		回答数	%	回答数	%
1	そう思わない	5	2.9%	32	3.2%
2	どちらともいえない	8	4.7%	71	7.2%
3	ややそう思う	40	23.3%	158	16.0%
4	ある程度そう思う	67	39.0%	394	39.8%
5	とてもそう思う	47	27.3%	324	32.8%
	無回答	5	2.9%	10	1.0%
合計		172	100%	989	100%

問 48-7 患者さんの病気に関して専門的な医療を受けられた

		非がん患者の回答		がん患者の回答	
		問 20-7			
		回答数	%	回答数	%
1	そう思わない	1	0.6%	10	1.0%
2	どちらともいえない	5	2.9%	25	2.5%
3	ややそう思う	12	7.0%	59	6.0%
4	ある程度そう思う	45	26.2%	307	31.0%
5	とてもそう思う	104	60.5%	578	58.4%
	無回答	5	2.9%	10	1.0%
	合計	172	100%	989	100%

問 48-8 主治医以外にも相談しやすい医療スタッフがいた

		非がん患者の回答		がん患者の回答	
		問 20-8			
		回答数	%	回答数	%
1	そう思わない	13	7.6%	34	3.4%
2	どちらともいえない	14	8.1%	69	7.0%
3	ややそう思う	28	16.3%	113	11.4%
4	ある程度そう思う	46	26.7%	274	27.7%
5	とてもそう思う	66	38.4%	490	49.5%
	無回答	5	2.9%	9	0.9%
	合計	172	100%	989	100%

問 49 今回の診断・治療全般について総合的に 0-10 で評価すると何点ですか？0 点が考えられる最低の医療、10 点が考えられる最高の医療とします(数字 1 つに○)

		非がん患者の回答		がん患者の回答	
		問 25			
		回答数	%	回答数	%
0	0	0	0%	6	0.6%
1	1	0	0%	2	0.2%
2	2	1	0.6%	4	0.4%
3	3	2	1.2%	18	1.7%
4	4	1	0.6%	4	0.4%
5	5	7	4.1%	31	3.0%
6	6	7	4.1%	43	4.2%
7	7	17	9.9%	91	8.8%
8	8	51	29.7%	237	23.0%
9	9	29	16.9%	262	25.5%
10	10	52	30.2%	322	31.3%
	無回答	5	2.9%	9	0.9%
	合計	172	100%	1029	100%

問 50 以下の文章を読んで、どの程度当てはまるかを考え、お答えください(○は1つ)

問 50-1 一般の人が受けられる医療は数年前と比べて進歩した

		非がん患者の回答		がん患者の回答	
		問 40-1			
		回答数	%	回答数	%
1	そう思わない	1	0.6%	12	1.2%
2	どちらともいえない	11	6.4%	114	11.1%
3	ややそう思う	25	14.5%	163	15.8%
4	ある程度そう思う	65	37.8%	408	39.7%
5	とてもそう思う	66	38.4%	325	31.6%
	無回答	4	2.3%	7	0.7%
	合計	172	100%	1,029	100%

問 50-2 患者の家族の悩みや負担を相談できる支援・サービス・場所が十分ある

		非がん患者の回答		がん患者の回答	
		問 40-2			
		回答数	%	回答数	%
1	そう思わない	18	10.5%	95	9.2%
2	どちらともいえない	31	18.0%	228	22.2%
3	ややそう思う	46	26.7%	292	28.4%
4	ある程度そう思う	47	27.3%	298	29.0%
5	とてもそう思う	27	15.7%	107	10.4%
	無回答	3	1.7%	9	0.9%
	合計	172	100%	1,029	100%

問 51 臨床試験とは何かを知っていますか(a-dのうち1つをお選びください)

		非がん患者の回答		がん患者の回答	
		問 42			
		回答数	%	回答数	%
1	よく知っている	10	5.8%	144	14.0%
2	ある程度知っている	74	43.0%	545	53.0%
3	聞いたことはあるが、あまり知らない	84	48.8%	320	31.1%
4	聞いたことがない	1	0.6%	11	1.1%
	無回答	3	1.7%	9	0.9%
	合計	172	100%	1029	100%

問 52

以下の文章を読んで、どの程度当てはまるかを考え、お答えください(○は1つ)  
 周囲の人が、病気に対する偏見をもっている

		非がん患者の回答		がん患者の回答	
		回答数	%	回答数	%
1	そう思わない	28	16.3%	190	18.5%
2	どちらともいえない	42	24.4%	320	31.1%
3	ややそう思う	55	32.0%	262	25.5%
4	ある程度そう思う	37	21.5%	159	15.5%
5	とてもそう思う	7	4.1%	92	8.9%
	無回答	3	1.7%	6	0.6%
	合計	172	100%	1029	100%

### 3. がん種別回答分布

問1で調査に参加することを同意した人のうち、

問5. 「がんと診断されたことがありますか」において「ある」と回答した人の回答分布 (問2~3, 6~45)

問2 記入者はどなたですか (a-eのうち1つをお選びください) なお、記入者の方は20歳以上の方でお願いします。

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
a 父	64	13.3%	52	13.8%	26	20.3%	5	11.4%
b 母	409	85.0%	321	85.4%	100	78.1%	39	88.6%
c 祖父	0	0%	1	0.3%	0	0%	0	0%
d 祖母	2	0.4%	0	0%	1	0.8%	0	0%
e その他	4	0.8%	2	0.5%	1	0.8%	0	0%
無回答	2	0.4%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	481	100%	376	100%	128	100%	44	100%

問3 患者さんの性別をお答えください(○は1つ)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
a 男性	285	59.3%	211	56.1%	82	64.1%	26	59.1%
b 女性	196	40.7%	165	43.9%	46	35.9%	18	40.9%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	481	100%	376	100%	128	100%	44	100%

問6 がんと診断されてからこれまで受けたがんの治療についてお答えください(aもしくはbをお選びください) (2種類以上のがんについて治療された場合には、直近のものについてお答えください)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
a 治療した	477	99.2%	368	97.9%	128	100%	16	36.4%
b 治療しなかった	4	0.8%	8	2.1%	0	0%	0	0%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	28	63.6%
合計	481	100%	376	100%	128	100%	44	100%

問 6a 当てはまる治療すべてに○を付けてください(対象：問 6 で「治療した」と回答した人)

		造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
a1	手術(内視鏡治療を含む)	55	11.5%	318	86.4%	101	78.9%	9	56.3%
a2	化学療法(分子標的治療、免疫療法を含む)	457	95.8%	295	80.2%	104	81.3%	16	100%
a3	造血細胞移植(同種移植、自家移植を含む)	112	23.5%	54	14.7%	22	17.2%	3	18.8%
a4	放射線治療(陽子線治療、重粒子線治療などを含む)	80	16.8%	138	37.5%	110	85.9%	10	62.5%
a5	緩和ケア	24	5.0%	34	9.2%	15	11.7%	2	12.5%
a6	その他	0	0%	4	1.1%	1	0.8%	0	0%
	無回答	1	0.2%	1	0.3%	1	0.8%	0	0%

\*複数回答設問

問 7 患者さんの直近 1 か月のがん治療についてお答えください(a-f のうち 1 つをお選びください)(2 種類以上のがんについて治療された場合には、直近のものについてお答えください)

		造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
a	がん治療を終了し、通院も終了している	17	3.5%	4	1.1%	3	2.3%	0	0%
b	がん治療を終了したが、経過観察のため通院している	415	86.3%	301	80.1%	84	65.6%	12	27.3%
c	がん治療中	15	3.1%	21	5.6%	7	5.5%	1	2.3%
d	治療していない	4	0.8%	12	3.2%	1	0.8%	0	0%
e	亡くなっている	30	6.2%	37	9.8%	33	25.8%	3	6.8%
f	その他	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
	無回答	0	0%	1	0.3%	0	0%	28	63.6%
	合計	481	100%	376	100%	128	100%	44	100%

問 7c 当てはまる治療すべてに○を付けてください(対象：問 7 で「治療中」と回答した人)

		造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
c1	手術(内視鏡治療を含む)	0	0%	4	19.0%	2	28.6%	0	0%
c2	化学療法(分子標的治療、免疫療法を含む)	11	73.3%	15	71.4%	4	57.1%	1	100%
c3	造血細胞移植(同種移植、自家移植を含む)	1	6.7%	1	4.8%	0	0%	0	0%
c4	放射線治療(陽子線治療、重粒子線治療などを含む)	0	0%	3	14.3%	3	42.9%	0	0%
c5	緩和ケア	1	6.7%	2	9.5%	1	14.3%	0	0%
c6	その他	2	13.3%	1	4.8%	0	0%	0	0%
	無回答	1	6.7%	0	0%	0	0%	0	0%

\*複数回答設問

問 8 これまでに診断されたがんの種類をお答え下さい (2 種類以上の場合は、当てはまるものすべてに○を付けた上で、直近のものに◎をつけてください)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
a 白血病	398	82.7%	2	0.5%	0	0%	-	
b リンパ腫	82	17.0%	1	0.3%	0	0%	-	
c 脳腫瘍(良性を含む)	1	0.2%	7	1.9%	126	98.4%	-	
d 神経芽腫	1	0.2%	59	15.7%	1	0.8%	-	
e 網膜芽細胞腫	0	0%	43	11.4%	0	0%	-	
f 腎腫瘍	0	0%	22	5.9%	0	0%	-	
g 肝腫瘍	0	0%	35	9.3%	0	0%	-	
h 骨腫瘍	0	0%	54	14.4%	0	0%	-	
i 軟部腫瘍	0	0%	43	11.4%	0	0%	-	
j 胚細胞性腫瘍	0	0%	41	10.9%	0	0%	-	
k その他	1	0.2%	81	21.5%	1	0.8%	-	
無回答	-		-		-		44	100%

\*複数回答設問

問 9 問 8 で c-k をご選択された方に伺います。診断された時の転移についてお答えください。なお、複数回がんが診断されたことがある場合は、直近に診断されたものについてお答え下さい (○は 1 つ)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
a 診断時、転移があった	-		94	25.0%	14	10.9%	-	
b 診断時、転移はなかった	-		247	65.7%	107	83.6%	-	
c わからない	-		15	4.0%	3	2.3%	-	
無回答	-		20	5.3%	4	3.1%	-	
合計			376	100%	128	100%		

【2 種類以上のがんについて治療された場合には、直近に診断されたがんについてお答えください。

複数の病院で治療を受けた場合には、主に診療を受けた病院についてお答えください】

問 10 なんらかの症状や健診で異常があって初めて病院・診療所を受診した日から、医師からがんが説明(確定診断)されるまで、おおよそどのくらいの時間がかかりましたか(○は 1 つ)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
a 2 週間未満	289	60.1%	170	45.2%	68	53.1%	6	13.6%
b 2 週間以上 1 か月未満	88	18.3%	90	23.9%	23	18.0%	4	9.1%
c 1 か月以上 3 か月未満	75	15.6%	73	19.4%	20	15.6%	4	9.1%
d 3 か月以上 6 か月未満	17	3.5%	23	6.1%	7	5.5%	0	0%
e 6 か月以上	12	2.5%	13	3.5%	9	7.0%	2	4.5%
f わからない	0	0%	6	1.6%	1	0.8%	0	0%
無回答	0	0%	1	0.3%	0	0%	28	63.6%
合計	481	100%	376	100%	128	100%	44	100%

問 11 医師からがんと説明(確定診断)されてから、問 6 でお答えいただいたがんの治療が始まるまで、おおよそどのくらいの時間がかかりましたか(○は1つ)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
a 診断される前に治療が開始されていた	30	6.2%	25	6.6%	6	4.7%	1	2.3%
b 2週間未満	364	75.7%	193	51.3%	83	64.8%	11	25.0%
c 2週間以上 1ヶ月未満	43	8.9%	84	22.3%	22	17.2%	2	4.5%
d 1ヶ月以上 3ヶ月未満	8	1.7%	34	9.0%	8	6.3%	2	4.5%
e 3ヶ月以上 6ヶ月未満	7	1.5%	8	2.1%	3	2.3%	0	0%
f 6ヶ月以上	23	4.8%	20	5.3%	6	4.7%	0	0%
g 治療していない(問 6 で b をご 選択の方のみ○を付けてください)	4	0.8%	8	2.1%	0	0%	0	0%
h わからない	2	0.4%	3	0.8%	0	0%	0	0%
無回答	0	0%	1	0.3%	0	0%	28	63.6%
合計	481	100%	376	100%	128	100%	44	100%

問 12 これまでに、セカンドオピニオンを受けたことがありますか(○は1つ)(対象:問 11 で「診断される前に治療が開始されていた」以外を回答した人)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
a ある	47	10.4%	85	24.2%	43	35.2%	5	11.6%
b ない	401	88.9%	266	75.8%	79	64.8%	10	23.3%
無回答	3	0.7%	0	0%	0	0%	28	65.1%
合計	451	100%	351	100%	122	100%	43	100%

問 12b 受けたいと思ったことがありますか(○は1つ)(対象:問 12 で「ない」と回答した人)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
b1 受けたいと思ったことがある	76	19.0%	65	24.4%	28	35.4%	2	20.0%
b2 受けたいと思ったことはない	250	62.3%	143	53.8%	35	44.3%	6	60.0%
b3 わからない	50	12.5%	33	12.4%	13	16.5%	1	10.0%
無回答	25	6.2%	25	9.4%	3	3.8%	1	10.0%
合計	401	100%	266	100%	79	100%	10	100%

問 13 最初のがん治療が開始される前に医師からその治療による生殖機能への影響(妊よう性消失の可能性など)について説明を受けましたか。なお、この質問は説明を必要としていなかった方も含め全員お答えください(a-c のうち 1 つをお選びください) (対象：問 11 で「診断される前に治療が開始されていた」以外を回答した人)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
a 説明はされていない	169	37.5%	128	36.5%	60	49.2%	14	32.6%
b 説明があった	245	54.3%	199	56.7%	51	41.8%	24	55.8%
c わからない	35	7.8%	23	6.6%	11	9.0%	5	11.6%
無回答	2	0.4%	1	0.3%	0	0%	0	0%
合計	451	100%	351	100%	122	100%	43	100%

問 13a 説明を必要としていましたか(○は 1 つ) (対象：問 13 で「説明はされていない」と回答した人)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
a1 その時点で、必要としていた	17	10.1%	7	5.5%	0	0%	1	7.1%
a2 その時点では、必要としていなかった	94	55.6%	75	58.6%	47	78.3%	9	64.3%
a3 わからない	53	31.4%	38	29.7%	11	18.3%	4	28.6%
無回答	5	3.0%	8	6.3%	2	3.3%	0	0%
合計	169	100%	128	100%	60	100%	14	100%

問 13b それほどのような説明でしたか(○は 1 つ) (対象：問 13 で「説明があった」と回答した人)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
b1 生殖機能への影響はない、という説明を受けた	51	20.8%	39	19.6%	5	9.8%	3	12.5%
b2 生殖機能への影響があり、具体的な予防・温存の方法まで説明があった	45	18.4%	49	24.6%	4	7.8%	9	37.5%
b3 生殖機能への影響があるが、予防・温存の方法は存在しないと説明があった	3	1.2%	4	2.0%	5	9.8%	0	0%
b4 生殖機能への影響がある、という説明はあったが予防・温存の具体的方法までは説明がなかった	64	26.1%	34	17.1%	17	33.3%	7	29.2%
b5 生殖機能への影響がある、という説明はあったが、治療上の緊急性の観点から、治療を優先すべきと説明があった	61	24.9%	54	27.1%	15	29.4%	4	16.7%
b6 わからない	18	7.3%	17	8.5%	4	7.8%	1	4.2%
無回答	3	1.2%	2	1.0%	1	2.0%	0	0%
合計	245	100%	199	100%	51	100%	24	100%

生殖機能の影響に対し、実際に妊よう性温存(精子や卵子の保存や、治療方法や薬の変更を含む)のため  
 問 14 の処置を行いましたか。なお、この質問は、全員お答えください(a-cのうち1つをお選びください)(対象：問 11 で「診断される前に治療が開始されていた」以外を回答した人)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
a 行った	30	6.7%	32	9.1%	1	0.8%	6	14.0%
b 行わなかった	387	85.8%	289	82.3%	110	90.2%	34	79.1%
c わからない	29	6.4%	26	7.4%	10	8.2%	2	4.7%
無回答	5	1.1%	4	1.1%	1	0.8%	1	2.3%
合計	451	100%	351	100%	122	100%	43	100%

問 15 以下の文章を読んで、その内容がどの程度当てはまるかを考え、お答えください(○は1つ)(対象：問 11 で「診断される前に治療が開始されていた」以外を回答した人)

問 15-1 「がんの治療」を決めるまでの間に、あなたは、医療スタッフから治療に関する十分な情報を得ることができた

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1 そう思わない	15	3.3%	18	5.1%	9	7.4%	1	2.3%
2 どちらともいえない	35	7.8%	21	6.0%	14	11.5%	7	16.3%
3 ややそう思う	62	13.7%	41	11.7%	19	15.6%	4	9.3%
4 ある程度そう思う	196	43.5%	154	43.9%	46	37.7%	18	41.9%
5 とてもそう思う	140	31.0%	114	32.5%	34	27.9%	13	30.2%
無回答	3	0.7%	3	0.9%	0	0%	0	0%
合計	451	100%	351	100%	122	100%	43	100%

問 15-2 「がんの治療」が始まる前に、患者さん本人に、医療スタッフから治療に関する、年齢に応じた十分な説明があった

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1 そう思わない	44	9.8%	35	10.0%	13	10.7%	4	9.3%
2 どちらともいえない	71	15.7%	57	16.2%	26	21.3%	4	9.3%
3 ややそう思う	62	13.7%	44	12.5%	14	11.5%	3	7.0%
4 ある程度そう思う	138	30.6%	105	29.9%	34	27.9%	18	41.9%
5 とてもそう思う	128	28.4%	97	27.6%	35	28.7%	13	30.2%
無回答	8	1.8%	13	3.7%	0	0%	1	2.3%
合計	451	100%	351	100%	122	100%	43	100%

問 16 経済的負担が原因で、がんの治療を変更・断念したことがありますか(○は1つ)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
a ない	467	97.1%	366	97.3%	125	97.7%	44	100%
b ある	13	2.7%	10	2.7%	3	2.3%	0	0%
無回答	1	0.2%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	481	100%	376	100%	128	100%	44	100%

問 16b 経済的負担の問題が無ければ受けたであろう治療は以下のどれでしたか(○は1つ)(対象:問16で「ある」と回答した人)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
b1 保険診療範囲外の治療	9	69.2%	5	50.0%	1	33.3%	0	0%
b2 先進医療	2	15.4%	0	0%	1	33.3%	0	0%
b3 保険診療範囲内での治療	0	0%	3	30.0%	0	0%	0	0%
b4 わからない	2	15.4%	2	20.0%	0	0%	0	0%
無回答	0	0%	0	0%	1	33.3%	0	0%
合計	13	100%	10	100%	3	100%	0	100%

問 17 医療費を確保するために、次に挙げたようなことがありましたか(当てはまるものすべてに○を付けてください)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
a 日常生活における食費、衣料費を削った	108	22.5%	83	22.1%	26	20.3%	11	25.0%
b 受診の間隔を延ばしたり、受診を一時的に見送った	3	0.6%	2	0.5%	0	0%	0	0%
c 主治医に処方薬や治療法を安価なものに変更してもらった	2	0.4%	4	1.1%	0	0%	1	2.3%
d 治療頻度や治療内容(薬など)を主治医に相談せず自分で減らした	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
e 長期に貯蓄していた貯金を切り崩した	121	25.2%	99	26.3%	30	23.4%	13	29.5%
f 収入を増やすため、家族が仕事を増やした、あるいは働くようになった	16	3.3%	15	4.0%	7	5.5%	0	0%
g 親戚や他人から金銭的援助を受けた(借金を含む)	54	11.2%	47	12.5%	19	14.8%	9	20.5%
h 車、家、土地などを手放した、あるいは引っ越した	3	0.6%	7	1.9%	2	1.6%	0	0%
i 家族の進学先を変更した(進学をやめた/転校した)	4	0.8%	7	1.9%	4	3.1%	0	0%
j その他	11	2.3%	8	2.1%	3	2.3%	1	2.3%
k 上記のようなことはなかった	274	57.0%	207	55.1%	76	59.4%	24	54.5%
l わからない	10	2.1%	6	1.6%	1	0.8%	0	0%
無回答	3	0.6%	8	2.1%	3	2.3%	1	2.3%

\*複数回答設問

問 18 経済的負担を軽減するために利用したものについて、お答えください(当てはまるものすべてに○)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
a 小児慢性特定疾病医療費助成	456	94.8%	294	78.2%	111	86.7%	34	77.3%
b 特別児童扶養手当	185	38.5%	98	26.1%	35	27.3%	16	36.4%
c 障害児福祉手当	26	5.4%	25	6.6%	12	9.4%	2	4.5%
d 自立支援医療費制度(育成医療)	3	0.6%	2	0.5%	5	3.9%	0	0%
e 乳幼児等に係る医療費の援助 (各市町村が実施する乳幼児等 に対する医療費の援助)	130	27.0%	128	34.0%	48	37.5%	14	31.8%
f 高額療養費制度	124	25.8%	148	39.4%	38	29.7%	14	31.8%
g 生命保険・民間医療保険	193	40.1%	154	41.0%	51	39.8%	15	34.1%
h 患者団体による支援制度	19	4.0%	15	4.0%	12	9.4%	4	9.1%
i その他	3	0.6%	6	1.6%	1	0.8%	0	0%
j 上記のものは利用していない	1	0.2%	7	1.9%	0	0%	1	2.3%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%

\*複数回答設問

問 19 医療費以外に負担の大きかったものについて、お答えください(当てはまるものすべてに○)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
a 交通費	281	58.4%	233	62.0%	85	66.4%	24	54.5%
b 付き添い家族の生活費・宿泊費	280	58.2%	203	54.0%	82	64.1%	28	63.6%
c きょうだいの保育園等に関わる 費用	65	13.5%	30	8.0%	12	9.4%	7	15.9%
d 骨髄バンク調整等の費用	39	8.1%	5	1.3%	0	0%	1	2.3%
e 予防接種の費用	68	14.1%	25	6.6%	6	4.7%	4	9.1%
f 補装具(義肢、義眼、補聴器、車 いす等)の費用	8	1.7%	66	17.6%	21	16.4%	4	9.1%
g その他	44	9.1%	43	11.4%	9	7.0%	2	4.5%
h 経済的に負担となったものは特 になかった	67	13.9%	59	15.7%	12	9.4%	8	18.2%
無回答	0	0%	3	0.8%	0	0%	0	0%

\*複数回答設問

問 20 以下の文章を読んで、その内容が患者さんの治療に関しどの程度当てはまるかを考え、あなたの意見をお答えください(○は1つ) なお、治療をされていない方は、この間は飛ばして問 21 へお進みください

問 20-1 治療スケジュールの見通しに関する情報を十分得ることができた

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1 そう思わない	6	1.3%	8	2.2%	7	5.5%	0	0%
2 どちらともいえない	19	4.0%	25	6.8%	15	11.7%	1	6.3%
3 ややそう思う	68	14.3%	45	12.2%	19	14.8%	1	6.3%
4 ある程度そう思う	194	40.7%	143	38.9%	54	42.2%	5	31.3%
5 とてもそう思う	187	39.2%	141	38.3%	31	24.2%	9	56.3%
無回答	3	0.6%	6	1.6%	2	1.6%	0	0%
合計	477	100%	368	100%	128	100%	16	100%

問 20-2 治療による副作用の予測などに関して見通しを持てた

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1 そう思わない	16	3.4%	13	3.5%	8	6.3%	0	0%
2 どちらともいえない	39	8.2%	29	7.9%	22	17.2%	1	6.3%
3 ややそう思う	83	17.4%	63	17.1%	24	18.8%	4	25.0%
4 ある程度そう思う	212	44.4%	163	44.3%	45	35.2%	6	37.5%
5 とてもそう思う	126	26.4%	93	25.3%	27	21.1%	5	31.3%
無回答	1	0.2%	7	1.9%	2	1.6%	0	0%
合計	477	100%	368	100%	128	100%	16	100%

問 20-3 がん治療を進める上で、医療スタッフと十分な対話があった

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1 そう思わない	6	1.3%	12	3.3%	4	3.1%	0	0%
2 どちらともいえない	24	5.0%	26	7.1%	14	10.9%	1	6.3%
3 ややそう思う	77	16.1%	42	11.4%	24	18.8%	2	12.5%
4 ある程度そう思う	174	36.5%	146	39.7%	44	34.4%	8	50.0%
5 とてもそう思う	195	40.9%	136	37.0%	40	31.3%	4	25.0%
無回答	1	0.2%	6	1.6%	2	1.6%	1	6.3%
合計	477	100%	368	100%	128	100%	16	100%

問 20-  
4 医療スタッフは、患者さんの言葉に耳を傾け、理解しようとしてくれていた

		造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1	そう思わない	8	1.7%	3	0.8%	4	3.1%	0	0%
2	どちらともいえない	11	2.3%	17	4.6%	11	8.6%	0	0%
3	ややそう思う	65	13.6%	45	12.2%	13	10.2%	3	18.8%
4	ある程度そう思う	150	31.4%	125	34.0%	46	35.9%	8	50.0%
5	とてもそう思う	242	50.7%	171	46.5%	52	40.6%	4	25.0%
	無回答	1	0.2%	7	1.9%	2	1.6%	1	6.3%
	合計	477	100%	368	100%	128	100%	16	100%

問 20-  
5 つらい症状にはすみやかに対応してくれた

		造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1	そう思わない	7	1.5%	4	1.1%	2	1.6%	0	0%
2	どちらともいえない	19	4.0%	15	4.1%	9	7.0%	0	0%
3	ややそう思う	42	8.8%	49	13.3%	15	11.7%	2	12.5%
4	ある程度そう思う	161	33.8%	121	32.9%	45	35.2%	8	50.0%
5	とてもそう思う	247	51.8%	173	47.0%	55	43.0%	6	37.5%
	無回答	1	0.2%	6	1.6%	2	1.6%	0	0%
	合計	477	100%	368	100%	128	100%	16	100%

問 20-  
6 患者さんのことに関して治療に関係する医療スタッフ間で十分に情報が共有されていた

		造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1	そう思わない	11	2.3%	12	3.3%	9	7.0%	0	0%
2	どちらともいえない	30	6.3%	30	8.2%	10	7.8%	1	6.3%
3	ややそう思う	77	16.1%	54	14.7%	25	19.5%	2	12.5%
4	ある程度そう思う	191	40.0%	153	41.6%	41	32.0%	9	56.3%
5	とてもそう思う	166	34.8%	113	30.7%	41	32.0%	4	25.0%
	無回答	2	0.4%	6	1.6%	2	1.6%	0	0%
	合計	477	100%	368	100%	128	100%	16	100%

問 20-7 患者さんのがんに関して専門的な医療を受けられた

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者(脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1 そう思わない	2	0.4%	4	1.1%	4	3.1%	0	0%
2 どちらともいえない	9	1.9%	11	3.0%	5	3.9%	0	0%
3 ややそう思う	16	3.4%	31	8.4%	10	7.8%	2	12.5%
4 ある程度そう思う	146	30.6%	109	29.6%	44	34.4%	8	50.0%
5 とてもそう思う	302	63.3%	207	56.3%	63	49.2%	6	37.5%
無回答	2	0.4%	6	1.6%	2	1.6%	0	0%
合計	477	100%	368	100%	128	100%	16	100%

問 20-8 主治医以外にも相談しやすい医療スタッフがいた

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者(脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1 そう思わない	12	2.5%	16	4.3%	6	4.7%	0	0%
2 どちらともいえない	18	3.8%	37	10.1%	14	10.9%	0	0%
3 ややそう思う	49	10.3%	50	13.6%	11	8.6%	3	18.8%
4 ある程度そう思う	132	27.7%	97	26.4%	40	31.3%	5	31.3%
5 とてもそう思う	265	55.6%	162	44.0%	55	43.0%	8	50.0%
無回答	1	0.2%	6	1.6%	2	1.6%	0	0%
合計	477	100%	368	100%	128	100%	16	100%

問 20-9① 患者さんは、がんの治療中に入院したことがありますか(○は1つ)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者(脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
a ない	15	3.1%	26	7.1%	2	1.6%	0	0%
b ある	461	96.6%	336	91.3%	124	96.9%	16	100%
無回答	1	0.2%	6	1.6%	2	1.6%	0	0%
合計	477	100%	368	100%	128	100%	16	100%

問 20-9② 最初の治療を受けて退院するまでに、生活上の留意点について(食事や注意すべき症状など)医療スタッフから十分な情報を得ることができた(対象：問 20-9①で「ある」と回答した人)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者(脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1 そう思わない	3	0.7%	4	1.2%	3	2.4%	1	6.3%
2 どちらともいえない	11	2.4%	18	5.4%	7	5.6%	0	0%
3 ややそう思う	45	9.8%	39	11.6%	17	13.7%	2	12.5%
4 ある程度そう思う	154	33.4%	122	36.3%	54	43.5%	6	37.5%
5 とてもそう思う	246	53.4%	149	44.3%	42	33.9%	7	43.8%
無回答	2	0.4%	4	1.2%	1	0.8%	0	0%
合計	461	100%	336	100%	124	100%	16	100%

問 20-10① 患者さんは、がんの治療が始まってから今までの間に転院した(医療機関を移った)ことがありますか(○は1つ) 手術や陽子線治療等のために一時的に転院し、その後もとの病院に戻って、治療を継続した場合も含まます

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
a ない	420	88.1%	265	72.0%	91	71.1%	14	87.5%
b ある	54	11.3%	97	26.4%	34	26.6%	2	12.5%
無回答	3	0.6%	6	1.6%	3	2.3%	0	0%
合計	477	100%	368	100%	128	100%	16	100%

問 20-10② 転院した(移った)先の医療機関を支障なく受診できた(対象：問 20-10①で「ある」と回答した人)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1 そう思わない	1	1.9%	1	1.0%	3	8.8%	0	0%
2 どちらともいえない	0	0%	1	1.0%	1	2.9%	0	0%
3 ややそう思う	3	5.6%	7	7.2%	1	2.9%	0	0%
4 ある程度そう思う	15	27.8%	24	24.7%	11	32.4%	1	50.0%
5 とてもそう思う	33	61.1%	63	64.9%	17	50.0%	1	50.0%
無回答	2	3.7%	1	1.0%	1	2.9%	0	0%
合計	54	100%	97	100%	34	100%	2	100%

問 20-11 希望通りの医療機関に転院する(移る)ことができた(対象：問 20-10①で「ある」と回答した人)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1 そう思わない	0	0%	3	3.1%	4	11.8%	0	0%
2 どちらともいえない	3	5.6%	4	4.1%	1	2.9%	0	0%
3 ややそう思う	2	3.7%	7	7.2%	3	8.8%	0	0%
4 ある程度そう思う	9	16.7%	16	16.5%	8	23.5%	1	50.0%
5 とてもそう思う	37	68.5%	67	69.1%	18	52.9%	1	50.0%
無回答	3	5.6%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	54	100%	97	100%	34	100%	2	100%

問 21 がんと診断されてから、相談を必要とした時に、病気のことや療養生活に関して誰かに相談できましたか (a-cのうち1つをお選び下さい)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
a 相談を必要としなかった	14	2.9%	18	4.8%	4	3.1%	2	4.5%
b 相談が必要だったが、できなかった	18	3.7%	23	6.1%	7	5.5%	2	4.5%
c 相談できた	449	93.3%	334	88.8%	117	91.4%	40	90.9%
無回答	0	0%	1	0.3%	0	0%	0	0%
合計	481	100%	376	100%	128	100%	44	100%

問 21c 誰に相談しましたか（相談した人すべてに○を付けてください）（対象：問 21 で「相談できた」と回答した人）

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
c1 主治医	360	80.2%	248	74.3%	88	75.2%	30	75.0%
c2 看護師	345	76.8%	202	60.5%	79	67.5%	28	70.0%
c3 医師、看護師以外の医療スタッフ	188	41.9%	94	28.1%	40	34.2%	20	50.0%
c4 相談支援センターの担当者	55	12.2%	56	16.8%	20	17.1%	6	15.0%
c5 家族	314	69.9%	257	76.9%	78	66.7%	23	57.5%
c6 友人	108	24.1%	94	28.1%	22	18.8%	8	20.0%
c7 幼稚園・保育園・学校等の教育関係者(スクールカウンセラーを含む)	101	22.5%	66	19.8%	25	21.4%	9	22.5%
c8 他のがん患者(患者団体を含む)	145	32.3%	84	25.1%	28	23.9%	6	15.0%
c9 インターネットの相談(質問)サイト	14	3.1%	24	7.2%	14	12.0%	1	2.5%
c10 その他	16	3.6%	8	2.4%	1	0.9%	1	2.5%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	1	2.5%

\*複数回答設問

問 22 がんや治療にともなう外見の変化に関する悩み(脱毛や皮膚障害などを含む)を誰かに相談できましたか(○は1つ)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
a 相談を必要としなかった	150	31.2%	118	31.4%	40	31.3%	14	31.8%
b 相談が必要かわからなかった	34	7.1%	28	7.4%	18	14.1%	5	11.4%
c 相談が必要だったが、できなかった	16	3.3%	27	7.2%	9	7.0%	5	11.4%
d 相談できた	270	56.1%	185	49.2%	58	45.3%	19	43.2%
e わからない	11	2.3%	16	4.3%	3	2.3%	1	2.3%
無回答	0	0%	2	0.5%	0	0%	0	0%
合計	481	100%	376	100%	128	100%	44	100%

問 23 患者さんにきょうだいはいますか？(○は1つ)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
a いる	405	84.2%	308	81.9%	110	85.9%	40	90.9%
b いない	76	15.8%	68	18.1%	18	14.1%	4	9.1%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	481	100%	376	100%	128	100%	44	100%

問 23a 人数をお書きください (対象：問 23 で「いる」と回答した人)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1 兄	133	32.8%	95	30.8%	49	44.5%	14	35.0%
2 姉	138	34.1%	125	40.6%	36	32.7%	10	25.0%
3 弟	124	30.6%	90	29.2%	27	24.5%	13	32.5%
4 妹	131	32.3%	78	25.3%	37	33.6%	13	32.5%
無回答	1	0.2%	1	0.3%	0	0%	0	0%

\*複数回答設問

問 24 患者さんのきょうだいに関すること(患者さんの病気や病状に関する説明の仕方、きょうだいの養育、日常・学校生活の問題など)を誰かに相談できましたか (○は1つ)(対象：問 23 で「いる」と回答した人)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
a 相談を必要としなかった	79	19.5%	77	25.0%	27	24.5%	14	35.0%
b 相談が必要かわからなかった	12	3.0%	10	3.2%	14	12.7%	1	2.5%
c 相談が必要だったが、できなかった	23	5.7%	17	5.5%	5	4.5%	0	0%
d 相談できた	287	70.9%	199	64.6%	64	58.2%	24	60.0%
e わからない	3	0.7%	5	1.6%	0	0%	0	0%
無回答	1	0.2%	0	0%	0	0%	1	2.5%
合計	405	100%	308	100%	110	100%	40	100%

問 24(1) 誰に相談しましたか(相談した人すべてに○を付けてください)(対象：問 24(1)で「相談できた」と回答した人)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
d1 主治医	68	23.7%	35	17.6%	13	20.3%	6	25.0%
d2 看護師	63	22.0%	36	18.1%	15	23.4%	5	20.8%
d3 医師、看護師以外の医療スタッフ	45	15.7%	25	12.6%	14	21.9%	3	12.5%
d4 相談支援センターの担当者	12	4.2%	10	5.0%	2	3.1%	4	16.7%
d5 家族	237	82.6%	174	87.4%	48	75.0%	19	79.2%
d6 友人	87	30.3%	58	29.1%	15	23.4%	5	20.8%
d7 幼稚園・保育園・学校等の教育関係者(スクールカウンセラーを含む)	140	48.8%	92	46.2%	31	48.4%	12	50.0%
d8 他のがん患者(患者団体を含む)	30	10.5%	20	10.1%	4	6.3%	4	16.7%
d9 インターネットの相談(質問)サイト	2	0.7%	2	1.0%	1	1.6%	0	0%
d10 その他	7	2.4%	2	1.0%	0	0%	0	0%
無回答	0	0%	1	0.5%	0	0%	0	0%

\*複数回答設問

問 25 今回のがんの診断・治療全般に関し、受けた医療を総合的に 0-10 で評価すると何点ですか？0 点が考えられる最低の医療、10 点が考えられる最高の医療とします(数字 1 つに○)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答		
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	
0	0	0%	4	1.1%	2	1.6%	0	0%	
1	1	0.2%	0	0.0%	1	0.8%	0	0%	
2	2	0.4%	2	0.5%	0	0%	0	0%	
3	3	1.5%	9	2.4%	1	0.8%	1	2.3%	
4	4	0.2%	1	0.3%	0	0%	2	4.5%	
5	5	3.1%	7	1.9%	6	4.7%	3	6.8%	
6	6	3.1%	17	4.5%	10	7.8%	1	2.3%	
7	7	9.4%	30	8.0%	13	10.2%	3	6.8%	
8	8	102	21.2%	88	23.4%	34	26.6%	13	29.5%
9	9	142	29.5%	85	22.6%	27	21.1%	8	18.2%
10	10	149	31.0%	128	34.0%	33	25.8%	12	27.3%
	無回答	2	0.4%	5	1.3%	1	0.8%	1	2.3%
	合計	481	100%	376	100%	128	100%	44	100%

問 26 がんの治療が始まる前に、患者さん本人への告知の方法(誰から、どのように伝えるか、あるいは伝えないべきかなど)について、誰かに相談できましたか(○は 1 つ)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答		
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	
a	相談を必要としなかった(患者さんが幼少である場合などを含む)	244	50.7%	229	60.9%	81	63.3%	19	43.2%
b	相談が必要かわからなかった	16	3.3%	14	3.7%	3	2.3%	2	4.5%
c	相談が必要だったが、できなかった	19	4.0%	21	5.6%	6	4.7%	4	9.1%
d	相談できた	185	38.5%	99	26.3%	37	28.9%	17	38.6%
e	わからない	11	2.3%	7	1.9%	0	0%	2	4.5%
	無回答	6	1.2%	6	1.6%	1	0.8%	0	0.0%
	合計	481	100%	376	100%	128	100%	44	100%

問 26c どのような内容を相談したかったですか(当てはまるものすべてに○をつけてください)(対象：問 26 で「相談が必要だったが、できなかった」と回答した人)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答		
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	
c1	患者さん本人に病気の説明を行う・行わないことのメリット・デメリットの整理	9	47.4%	10	47.6%	2	33.3%	3	75.0%
c2	説明を受けた後の患者さん本人や家族へのサポート体制	11	57.9%	7	33.3%	3	50.0%	4	100%
c3	他の患者さんではどの程度説明が行われているかなどの情報	7	36.8%	3	14.3%	3	50.0%	1	25.0%
c4	その他	4	21.1%	6	28.6%	2	33.3%	0	0%
	無回答	0	0%	3	14.3%	0	0%	0	0%

\*複数回答設問

問 26d 誰に相談しましたか(相談した人すべてに○を付けてください)(対象：問 26 で「相談できた」と回答した人)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
d1 主治医	151	81.6%	79	79.8%	26	70.3%	14	82.4%
d2 看護師	67	36.2%	31	31.3%	13	35.1%	5	29.4%
d3 医師、看護師以外の医療スタッフ	26	14.1%	14	14.1%	7	18.9%	7	41.2%
d4 相談支援センターの担当者	2	1.1%	6	6.1%	0	0%	2	11.8%
d5 家族	93	50.3%	67	67.7%	21	56.8%	13	76.5%
d6 友人	9	4.9%	10	10.1%	4	10.8%	2	11.8%
d7 幼稚園・保育園・学校等の教育関係者(スクールカウンセラーを含む)	6	3.2%	6	6.1%	1	2.7%	3	17.6%
d8 他のがん患者(患者団体を含む)	8	4.3%	3	3.0%	1	2.7%	0	0%
d9 インターネットの相談(質問)サイト	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
d10 その他	1	0.5%	1	1.0%	0	0%	0	0%
無回答	2	1.1%	0	0%	2	5.4%	0	0%

\*複数回答設問

問 27 がんの治療が始まる前に、患者さん本人に病名は伝えられましたか(○は1つ)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
a 伝えた	254	52.8%	185	49.2%	67	52.3%	25	56.8%
b 伝えなかった	217	45.1%	165	43.9%	58	45.3%	16	36.4%
c わからない	7	1.5%	12	3.2%	0	0%	1	2.3%
無回答	3	0.6%	14	3.7%	3	2.3%	2	4.5%
合計	481	100%	376	100%	128	100%	44	100%

問 28 患者さん本人にどのように病名は伝えられましたか(○は1つ)(対象：問 27 で「伝えた」と回答した人)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
a1 病名(がん・悪性腫瘍・白血病等)を用いて伝えた	177	69.7%	117	63.2%	22	32.8%	18	72.0%
a2 病名を直接的には用いず、別の言葉(例：血液の病気、悪いできもの)で伝えた	73	28.7%	67	36.2%	43	64.2%	7	28.0%
a3 違う病名(例：良性腫瘍)で伝えた	0	0%	0	0%	2	3.0%	0	0%
a4 その他	4	1.6%	1	0.5%	0	0%	0	0%
無回答	4	1.6%	1	0.5%	0	0%	0	0%
合計	258	100%	186	100%	67	100%	25	100%

問 29 患者さん本人に誰が病名を伝えましたか(同席していた場合も含め、当てはまる方すべてに○を付けてください)(対象：問 27 で「伝えた」と回答した人)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
a1 主治医	199	78.3%	133	71.9%	52	77.6%	21	84.0%
a2 看護師	56	22.0%	24	13.0%	10	14.9%	4	16.0%
a3 医師、看護師以外の医療スタッフ	21	8.3%	4	2.2%	3	4.5%	6	24.0%
a4 家族	156	61.4%	103	55.7%	47	70.1%	11	44.0%
a5 その他	1	0.4%	0	0%	0	0%	0	0%
無回答	8	3.1%	11	5.9%	2	3.0%	0	0%

\*複数回答設問

問 30 患者さんをケアするためにご家族のうちに誰か、仕事や働き方を変えた方はいますか (a もしくは b をお選び下さい) なお、仕事や働き方を変えたとは、休職・休業だけではなく介護休暇や短時間勤務制度も含まれます。

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
a はい	337	70.1%	218	58.0%	88	68.8%	28	63.6%
b いいえ	143	29.7%	156	41.5%	39	30.5%	15	34.1%
無回答	1	0.2%	2	0.5%	1	0.8%	1	2.3%
合計	481	100%	376	100%	128	100%	44	100%

【問 31～34 は、患者さんをケアするために、仕事や働き方を変えた方について伺います  
(複数いらっしゃる場合は最も変化の大きかった方についてお答えください)】

問 31 変更する前のお仕事における就業形態についてお答えください(○は1つ)(対象：問 30 で「はい」と回答した人)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
a1 正社員	160	47.5%	113	51.8%	41	46.6%	11	39.3%
a2 個人事業主	27	8.0%	13	6.0%	4	4.5%	1	3.6%
a3 契約職員・委託職員	15	4.5%	12	5.5%	7	8.0%	3	10.7%
a4 パート・アルバイト	123	36.5%	70	32.1%	32	36.4%	11	39.3%
a5 派遣職員	8	2.4%	5	2.3%	1	1.1%	0	0%
a6 その他	1	0.3%	5	2.3%	2	2.3%	2	7.1%
無回答	3	0.9%	0	0%	1	1.1%	0	0%
合計	337	100%	218	100%	88	100%	28	100%

問 32 患者さんががんと診断された時のお仕事について、治療中のケアのために以下のようなことがありましたか(○は1つ)(対象：問30で「はい」と回答した人)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
a 退職・廃業した	118	35.0%	66	30.3%	26	29.5%	7	25.0%
b 休職・休業はしたが、退職・廃業はしなかった	113	33.5%	74	33.9%	37	42.0%	12	42.9%
c 転職した	5	1.5%	3	1.4%	1	1.1%	1	3.6%
d 短時間勤務や時差出勤などを利用した	52	15.4%	47	21.6%	19	21.6%	6	21.4%
e 上記 a-d のようなことはなかったが、職場から残業を減らす等融通してもらった	44	13.1%	23	10.6%	5	5.7%	2	7.1%
f わからない	1	0.3%	2	0.9%	0	0%	0	0%
無回答	4	1.2%	3	1.4%	0	0%	0	0%
合計	337	100%	218	100%	88	100%	28	100%

問 33 以下の文章を読んで、その内容がどの程度当てはまるかを考え、お答えください(○は1つ)(対象：問30で「はい」と回答した人)  
患者さんの治療中に、職場や仕事上の関係者からケアと仕事を両方続けられるような勤務上の配慮があった

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1 そう思わない	59	17.5%	19	8.7%	13	14.8%	3	10.7%
2 どちらともいえない	30	8.9%	20	9.2%	12	13.6%	1	3.6%
3 ややそう思う	34	10.1%	20	9.2%	9	10.2%	1	3.6%
4 ある程度そう思う	72	21.4%	44	20.2%	19	21.6%	4	14.3%
5 とてもそう思う	119	35.3%	87	39.9%	30	34.1%	13	46.4%
6 わからない	19	5.6%	22	10.1%	5	5.7%	4	14.3%
無回答	4	1.2%	6	2.8%	0	0%	2	7.1%
合計	337	100%	218	100%	88	100%	28	100%

問 34 ケアと仕事を両立するために利用したものについて、お答えください(当てはまるものすべてに○を付けてください)(対象：問 30 で「はい」と回答した人)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
a 両立の相談窓口	1	0.3%	8	3.7%	3	3.4%	0	0%
b 時間単位、半日単位の休暇制度 (定期的・不定期に取得する休暇)	79	23.4%	71	32.6%	21	23.9%	5	17.9%
c 時差出勤(長さは所定の労働時間で出勤をずらす)	28	8.3%	23	10.6%	6	6.8%	4	14.3%
d 短時間勤務制度(所定労働時間を一定期間、短縮する制度)	47	14.0%	37	17.0%	11	12.5%	2	7.1%
e 在宅勤務(テレワーク)	11	3.3%	9	4.1%	3	3.4%	1	3.6%
f 試し出勤(長期間休業していた者に対し、復職時に一定期間、時間や日数を短縮した勤務を行うこと)	5	1.5%	9	4.1%	3	3.4%	1	3.6%
g その他	19	5.6%	6	2.8%	7	8.0%	1	3.6%
h 上記のものは利用していない	188	55.8%	96	44.0%	43	48.9%	15	53.6%
無回答	14	4.2%	12	5.5%	7	8.0%	2	7.1%

\*複数回答設問

問 35 患者さんは、がんと診断された時、就学していましたか(a もしくは b をお選び下さい)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
a はい	245	50.9%	179	47.6%	68	53.1%	26	59.1%
b いいえ	234	48.6%	195	51.9%	59	46.1%	18	40.9%
無回答	2	0.4%	2	0.5%	1	0.8%	0	0%
合計	481	100%	376	100%	128	100%	44	100%

問 35a 就学していた学校についてお答えください(○は1つ)(対象：問 35 で「はい」と回答した人)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
a1 小学校	123	50.2%	61	34.1%	45	66.2%	13	50.0%
a2 中学校	60	24.5%	49	27.4%	15	22.1%	5	19.2%
a3 高等学校	39	15.9%	55	30.7%	5	7.4%	6	23.1%
a4 特別支援学校	9	3.7%	3	1.7%	0	0%	0	0%
a5 大学(短期大学を含む)	4	1.6%	4	2.2%	3	4.4%	1	3.8%
a6 その他	7	2.9%	5	2.8%	0	0%	1	3.8%
無回答	3	1.2%	2	1.1%	0	0%	0	0%
	245	100%	179	100%	68	100%	26	100%

【問 36～39 は、がんと診断された時に、就学していた方に伺います】

問 36 治療・療養した以降の就学や教育状況についてお答えください

教育について、がん治療のために以下のようなことがありましたか(a, b または c, d からお選びください)

問 複数当てはまる場合は直近のものについてお答えください。

36(1) 【 A 】を【 B 】している (いた)。(左記に当てはまらない場合の選択肢【 C 】)

回答選択肢 A : {小学校; 中学校; 高等学校; 特別支援学校; 大学(短期大学を含む); その他}

回答選択肢 B : {転校(転籍・副籍を含みます); 休学; 退学; その他}

回答選択肢 C : {上記のようなことはなかった; わからない}

造血器腫瘍患者					回答数	%	
		b1 転校 (転籍・副 籍含む)	b2 休学	b3 退学	b4 その 他		
a1	小学校	106 (89.8%)	10 (8.5%)	1 (0.8%)	1 (0.8%)	118	48.2%
a2	中学校	37 (71.2%)	13 (25.0%)	0 (0%)	2 (3.8%)	52	21.2%
a3	高等学校	6 (15.8%)	24 (63.2%)	5 (13.2%)	3 (7.9%)	38	15.5%
a4	特別支援学校	3 (42.9%)	4 (57.1%)	0 (0%)	0 (0%)	7	2.9%
a5	大学(短期大学を含む)	0 (0%)	3 (60.0%)	2 (40.0%)	0 (0%)	5	2.0%
a6	その他	0 (0%)	1 (33.3%)	2 (66.7%)	0 (0%)	3	1.2%
c	上記のようなことはなかった					16	6.5%
d	わからない					0	0%
	無回答					6	2.4%
	合計					245	100.0%

固形腫瘍患者(脳腫瘍を除く)					回答数	%	
		b1 転校 (転籍・副 籍含む)	b2 休学	b3 退学	b4 その 他		
a1	小学校	35 (74.5%)	10 (21.3%)	0 (0%)	2 (4.3%)	47	26.3%
a2	中学校	18 (46.2%)	20 (51.3%)	0 (0%)	1 (2.6%)	39	21.8%
a3	高等学校	7 (20.6%)	19 (55.9%)	1 (2.9%)	7 (20.6%)	34	19.0%
a4	特別支援学校	4 (80.0%)	0 (0%)	1 (20.0%)	0 (0%)	5	2.8%
a5	大学(短期大学を含む)	0 (0%)	7 (87.5%)	0 (0%)	1 (12.5%)	8	4.5%
a6	その他	0 (0%)	2 (33.3%)	2 (33.3%)	2 (33.3%)	6	3.4%
c	上記のようなことはなかった					35	19.6%
d	わからない					0	0%
	無回答					5	2.8%
	合計					179	100.0%

脳腫瘍患者					回答数	%
	b1 転校 (転籍・副 籍含む)	b2 休学	b3 退学	b4 その他		
a1 小学校	18 (58.1%)	12 (38.7%)	0(0%)	1(3.2%)	31	45.6%
a2 中学校	13 (65.0%)	7(35.0%)	0(0%)	0(0%)	20	29.4%
a3 高等学校	1(33.3%)	2(66.7%)	0(0%)	0(0%)	3	4.4%
a4 特別支援学校	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	0%
a5 大学(短期大学を含む)	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	1	1.5%
a6 その他	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	0%
c 上記のようなことはなかった					10	14.7%
d わからない					0	0%
無回答					3	4.4%
合計					68	100.0%

問 転校・休学・退学した方にお尋ねします  
36(2) 治療中に利用したものについてお答えください(当てはまるものすべてに○を付けてください)(対象:問36(1)で a1~a6 と回答した方)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
a 原籍校の教員が病院や自宅等にきて授業を受けた	11	4.9%	2	1.4%	1	1.8%	0	0%
b 病院内等に設置された特別支援学級(病室への訪問を含む)で授業を受けた	175	78.5%	71	51.1%	37	67.3%	14	60.9%
c ICT 機器などを活用し、遠隔で授業を受けた	6	2.7%	2	1.4%	1	1.8%	0	0%
d 学習支援員やボランティアによる支援等で対面での学習支援を受けた	12	5.4%	5	3.6%	1	1.8%	0	0%
e 原籍校で録画された授業の視聴や原籍校からの課題や補習を受けた	12	5.4%	5	3.6%	3	5.5%	1	4.3%
f 家庭教師などを病院へ派遣し、学習した	1	0.4%	1	0.7%	0	0%	0	0%
g 利用したものはない	32	14.3%	50	36.0%	14	25.5%	7	30.4%
無回答	3	1.3%	8	5.8%	1	1.8%	1	4.3%

\*複数回答設問

問 36 転校・休学・退学した方にお尋ねします

(3) その後、復学しましたか(aもしくはbをお選び下さい)(対象：問 36(1)で a1～a6 と回答した方)

		造血管腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
a	(少なくとも一度は)復学した	197	88.3%	119	85.6%	50	90.9%	20	87.0%
b	(一度も)復学していない	16	7.2%	10	7.2%	3	5.5%	2	8.7%
	無回答	10	4.5%	10	7.2%	2	3.6%	1	4.3%
	合計	223	100%	139	100%	55	100%	23	100%

問 36 復学のために、学校・教育関係者や医療者から配慮がありましたか(○は1つ)(対象：問 36(3)で「復学した」と回答した方)

		造血管腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
a1	あった	184	93.4%	99	83.2%	46	92.0%	20	100%
a2	なかった	5	2.5%	10	8.4%	3	6.0%	0	0%
a3	わからない	5	2.5%	7	5.9%	0	0.0%	0	0%
	無回答	3	1.5%	3	2.5%	1	2.0%	0	0%
	合計	197	100%	119	100%	50	100%	20	100%

問 36 復学していない理由はなんですか(当てはまるものすべてに○を付けてください)(対象：問 36(3)で「復学していない」と回答した方)

		造血管腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
b1	学校側の協力が得られにくい	1	6.3%	0	0%	0	0%	0	0%
b2	患者さんの気持ちが復学に向かない	4	25.0%	2	20.0%	1	33.3%	0	0%
b3	身体的に難しい(治療中で医師からの許可が出ていない、亡くなっている)	9	56.3%	6	60.0%	2	66.7%	2	100%
b4	その他	2	12.5%	2	20.0%	0	0%	0	0%
	無回答	0	0%	1	10.0%	0	0%	0	0%

\*複数回答設問

問 37 治療を始める前に教育の支援等について、病院の医療スタッフから話がありましたか(a-cのうち1つをお選びください)(対象：問 35で「はい」と回答した人)

		造血管腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
a	あった	184	75.1%	93	52.0%	51	75.0%	15	57.7%
b	なかった	47	19.2%	71	39.7%	13	19.1%	6	23.1%
c	わからない	11	4.5%	8	4.5%	3	4.4%	2	7.7%
	無回答	3	1.2%	7	3.9%	1	1.5%	3	11.5%
	合計	245	100%	179	100%	68	100%	26	100%

問 37(1) 説明を必要としていましたか(○は1つ)(対象：問 37で「なかった」と回答した人)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
b1 必要としていた	15	31.9%	14	19.7%	3	23.1%	1	16.7%
b2 必要としていなかった	30	63.8%	46	64.8%	8	61.5%	2	33.3%
無回答	2	4.3%	11	15.5%	2	15.4%	3	50.0%
合計	47	100%	71	100%	13	100%	6	100%

問 38 学校の関係者に患者さんが『がんと診断されたこと』を話しましたか(a-cのうち1つをお選びください)(対象：問 35で「はい」と回答した人)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
a 話した	240	98.0%	166	92.7%	65	95.6%	24	92.3%
b 話さなかった	2	0.8%	10	5.6%	2	2.9%	1	3.8%
c わからない	1	0.4%	0	0%	1	1.5%	0	0%
無回答	2	0.8%	3	1.7%	0	0%	1	3.8%
合計	245	100%	179	100%	68	100%	26	100%

問 38(1) がんと診断されたことを誰に話しましたか(当てはまるものすべてに○を付けてください)(対象：問 38で「話した」と回答した方)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
a1 担任や学年主任の先生・養護教諭・校長先生(学校内の先生)	233	97.1%	163	98.2%	64	98.5%	23	95.8%
a2 同級生	51	21.3%	33	19.9%	11	16.9%	6	25.0%
a3 同級生の親(PTA含む)	55	22.9%	27	16.3%	16	24.6%	4	16.7%
a4 教育委員会	10	4.2%	2	1.2%	2	3.1%	1	4.2%
a5 その他	3	1.3%	2	1.2%	2	3.1%	0	0%
無回答	4	1.7%	3	1.8%	0	0%	1	4.2%

\*複数回答設問

問 39 以下の文章を読んで、その内容が患者さんにどの程度当てはまるかを考え、お答えください(○は1つ)(対象：問 35で「はい」と回答した人)

患者さんの治療中に、学校や教育関係者から治療と教育を両方続けられるような配慮があった

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1 そう思わない	13	5.3%	10	5.6%	4	5.9%	2	7.7%
2 どちらともいえない	13	5.3%	15	8.4%	4	5.9%	4	15.4%
3 ややそう思う	19	7.8%	14	7.8%	5	7.4%	2	7.7%
4 ある程度そう思う	47	19.2%	39	21.8%	21	30.9%	7	26.9%
5 とてもそう思う	146	59.6%	89	49.7%	31	45.6%	10	38.5%
6 わからない	4	1.6%	7	3.9%	3	4.4%	0	0%
無回答	3	1.2%	5	2.8%	0	0%	1	3.8%
合計	245	100%	179	100%	68	100%	26	100%

問 40 以下の文章を読んで、その内容が患者さんにどの程度当てはまるかを考え、お答えください（○は1つ）

問 40-1 一般の人が受けられるがん医療は数年前と比べて進歩した

		造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1	そう思わない	2	0.4%	8	2.1%	1	0.8%	1	2.3%
2	どちらともいえない	36	7.5%	55	14.6%	19	14.8%	4	9.1%
3	ややそう思う	62	12.9%	69	18.4%	28	21.9%	4	9.1%
4	ある程度そう思う	185	38.5%	144	38.3%	54	42.2%	25	56.8%
5	とてもそう思う	192	39.9%	98	26.1%	26	20.3%	9	20.5%
	無回答	4	0.8%	2	0.5%	0	0%	1	2.3%
	合計	481	100%	376	100%	128	100%	44	100%

問 40-2 がん患者の家族の悩みや負担を相談できる支援・サービス・場所が十分ある

		造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1	そう思わない	38	7.9%	33	8.8%	14	10.9%	10	22.7%
2	どちらともいえない	96	20.0%	94	25.0%	33	25.8%	5	11.4%
3	ややそう思う	130	27.0%	109	29.0%	40	31.3%	13	29.5%
4	ある程度そう思う	151	31.4%	104	27.7%	32	25.0%	11	25.0%
5	とてもそう思う	61	12.7%	33	8.8%	9	7.0%	4	9.1%
	無回答	5	1.0%	3	0.8%	0	0%	1	2.3%
	合計	481	100%	376	100%	128	100%	44	100%

問 40-3 周囲の人が、がんに対する偏見をもっている

		造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1	そう思わない	79	16.4%	74	19.7%	22	17.2%	15	34.1%
2	どちらともいえない	146	30.4%	120	31.9%	41	32.0%	13	29.5%
3	ややそう思う	134	27.9%	87	23.1%	35	27.3%	6	13.6%
4	ある程度そう思う	82	17.0%	53	14.1%	19	14.8%	5	11.4%
5	とてもそう思う	36	7.5%	40	10.6%	11	8.6%	5	11.4%
	無回答	4	0.8%	2	0.5%	0	0%	0	0%
	合計	481	100%	376	100%	128	100%	44	100%

問 41 相談支援センターを知っていますか(aもしくはbをお選び下さい)

		造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
a	知っている	298	62.0%	260	69.1%	95	74.2%	30	68.2%
b	知らない	182	37.8%	116	30.9%	33	25.8%	14	31.8%
	無回答	1	0.2%	0	0%	0	0%	0	0%
	合計	481	100%	376	100%	128	100%	44	100%

問 41(1) これまでに利用したことはありますか(対象：問 41(1)で「知っている」と回答した方)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
a1 利用したことはない	214	71.8%	158	60.8%	53	55.8%	18	60.0%
a9 利用したことがある	83	27.9%	100	38.5%	42	44.2%	12	40.0%
無回答	1	0.3%	2	0.8%	0	0%	0	0%
合計	298	100%	260	100%	95	100%	30	100%

問 41(2) 利用しなかった理由についてお聞かせください(当てはまるものすべてに○を付けてください)(対象：問 41(1)で「利用したことはない」と回答した方)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
a2 必要としていたときには知らなかった	39	18.2%	18	11.4%	8	15.1%	1	5.6%
a3 相談したいことはなかった	103	48.1%	71	44.9%	22	41.5%	9	50.0%
a4 何を相談する場なのかわからなかった	45	21.0%	38	24.1%	12	22.6%	4	22.2%
a5 プライバシーの観点から行きづらかった	15	7.0%	8	5.1%	3	5.7%	0	0%
a6 相談を受け止めてもらえるか自信がなかった	18	8.4%	15	9.5%	3	5.7%	2	11.1%
a7 他の患者の目が気になった	3	1.4%	2	1.3%	1	1.9%		
a8 その他	13	6.1%	6	3.8%	2	3.8%	3	16.7%
無回答	14	6.5%	15	9.5%	8	15.1%	0	0%

\*複数回答設問

問 41(3) 相談支援センターを利用してどの程度役に立ったと思いますか(○は1つ)(対象：問 41(1)で「利用したことがある」と回答した方)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
a10 とても役に立った	30	36.1%	38	38.0%	22	52.4%	4	33.3%
a11 ある程度役に立った	23	27.7%	29	29.0%	11	26.2%	5	41.7%
a12 やや役に立った	18	21.7%	10	10.0%	5	11.9%	1	8.3%
a13 どちらともいえない	8	9.6%	15	15.0%	2	4.8%	0	0%
a14 役に立たなかった	4	4.8%	7	7.0%	2	4.8%	2	16.7%
無回答	0	0%	1	1.0%	0	0%	0	0%
合計	83	100%	100	100%	42	100%	12	100%

問 42 臨床試験とは何かを知っていますか(a-d のうち 1 つをお選びください)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
a よく知っている	62	12.9%	54	14.4%	22	17.2%	6	13.6%
b ある程度知っている	268	55.7%	186	49.5%	70	54.7%	21	47.7%
c 聞いたことはあるが、あまり知らない	148	30.8%	125	33.2%	32	25.0%	15	34.1%
d 聞いたことがない	2	0.4%	5	1.3%	3	2.3%	1	2.3%
無回答	1	0.2%	6	1.6%	1	0.8%	1	2.3%
合計	481	100%	376	100%	128	100%	44	100%

問 43 ゲノム情報を活用したがん医療について、知っていますか(a-d のうち 1 つをお選びください)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
a よく知っている	16	3.3%	16	4.3%	4	3.1%	0	0%
b ある程度知っている	128	26.6%	84	22.3%	40	31.3%	11	25.0%
c 聞いたことはあるが、あまり知らない	244	50.7%	190	50.5%	60	46.9%	23	52.3%
d 聞いたことがない	92	19.1%	81	21.5%	24	18.8%	9	20.5%
無回答	1	0.2%	5	1.3%	0	0%	1	2.3%
合計	481	100%	376	100%	128	100%	44	100%

問 44 長期フォローアップについて、知っていますか (a-d のうち 1 つをお選びください)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
a よく知っている	86	17.9%	53	14.1%	17	13.3%	5	11.4%
b ある程度知っている	185	38.5%	127	33.8%	48	37.5%	20	45.5%
c 聞いたことはあるが、あまり知らない	129	26.8%	101	26.9%	30	23.4%	7	15.9%
d 聞いたことがない	80	16.6%	90	23.9%	33	25.8%	11	25.0%
無回答	1	0.2%	5	1.3%	0	0%	1	2.3%
合計	481	100%	376	100%	128	100%	44	100%

問 45 今回は代諾者の方に回答をお願いしましたが、今後、病名について告知され十分に理解できると想定される年齢の場合、このような調査を、小児がん患者さん自身に回答してもらう形で行うことについて、ご意見をお聞かせください。(a-d のうち 1 つをお選びください)

	造血器腫瘍患者		固形腫瘍患者 (脳腫瘍を除く)		脳腫瘍患者		腫瘍種別無回答	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
a 本人に調査した方がよい	70	14.6%	50	13.3%	20	15.6%	8	18.2%
b 調査しても問題ない	257	53.4%	198	52.7%	54	42.2%	19	43.2%
c 調査しないほうがよい	43	8.9%	31	8.2%	14	10.9%	5	11.4%
d わからない	107	22.2%	92	24.5%	38	29.7%	10	22.7%
無回答	4	0.8%	5	1.3%	2	1.6%	2	4.5%
合計	481	100%	376	100%	128	100%	44	100%

## 4. 参加施設(全 97 施設)

都道府県	施設名	施設種別*1
北海道	北海道がんセンター	県拠点
北海道	北海道大学病院	小児がん拠点・地域拠点
北海道	市立函館病院	地域拠点
北海道	札幌北榆病院	その他
宮城県	東北大学病院	小児がん拠点・県拠点
秋田県	秋田大学医学部附属病院	県拠点
山形県	山形県立中央病院	県拠点
山形県	山形大学医学部附属病院	地域拠点
福島県	太田西ノ内病院	地域拠点
福島県	総合南東北病院	地域拠点
茨城県	筑波大学附属病院	地域拠点
栃木県	獨協医科大学病院	地域拠点
埼玉県	埼玉県立小児医療センター	小児がん拠点
埼玉県	埼玉医科大学国際医療センター	地域拠点
埼玉県	獨協医科大学越谷病院	地域拠点
埼玉県	自治医科大学附属さいたま医療センター	地域拠点
千葉県	国立がん研究センター 東病院	国立がん研究センター
千葉県	国保松戸市立病院	地域拠点
千葉県	成田赤十字病院	その他
千葉県	千葉県がんセンター	その他
東京都	国立成育医療研究センター	小児がん拠点
東京都	東京都立駒込病院	県拠点
東京都	がん研有明病院	県拠点
東京都	国立がん研究センター 中央病院	国立がん研究センター
東京都	東京大学医学部附属病院	地域拠点
東京都	聖路加国際病院	地域拠点
東京都	東京医科大学病院	地域拠点
東京都	東京慈恵会医科大学附属病院	地域拠点

都道府県	施設名	施設種別*1
東京都	慶應義塾大学病院	地域拠点
東京都	日本大学医学部附属板橋病院	地域拠点
東京都	帝京大学医学部附属病院	地域拠点
東京都	武蔵野赤十字病院	地域拠点
東京都	東京女子医科大学病院	その他
神奈川県	横浜市立大学附属病院	地域拠点
神奈川県	聖マリアンナ医科大学病院	地域拠点
新潟県	新潟県立がんセンター新潟病院	県拠点
新潟県	長岡赤十字病院	地域拠点
新潟県	新潟大学医歯学総合病院	地域拠点
富山県	富山大学附属病院	地域拠点
石川県	金沢大学附属病院	県拠点
福井県	福井大学医学部附属病院	地域拠点
山梨県	山梨大学医学部附属病院	地域拠点
長野県	信州大学医学部附属病院	県拠点
岐阜県	岐阜大学医学部附属病院	県拠点
岐阜県	岐阜市民病院	地域拠点
岐阜県	大垣市民病院	地域拠点
静岡県	静岡県立静岡がんセンター	県拠点
静岡県	聖隷浜松病院	地域拠点
静岡県	浜松医科大学医学部附属病院	地域拠点
愛知県	愛知県がんセンター中央病院	県拠点
愛知県	名古屋大学医学部附属病院	小児がん拠点・地域拠点
愛知県	藤田保健衛生大学病院	地域拠点
愛知県	名古屋医療センター	地域拠点
愛知県	名古屋市立大学病院	地域拠点
愛知県	名古屋第一赤十字病院	地域拠点
愛知県	安城更生病院	地域拠点
愛知県	愛知医科大学病院	その他
三重県	三重大学医学部附属病院	小児がん拠点・県拠点
京都府	京都府立医科大学附属病院	小児がん拠点・県拠点

都道府県	施設名	施設種別*1
京都府	京都大学医学部附属病院	小児がん拠点・県拠点
京都府	京都市立病院	地域拠点
大阪府	大阪母子医療センター	小児がん拠点
大阪府	大阪府立成人病センター	県拠点
大阪府	大阪市立総合医療センター	小児がん拠点・地域拠点
大阪府	大阪赤十字病院	地域拠点
大阪府	大阪医科大学附属病院	地域拠点
大阪府	大阪市立大学医学部附属病院	地域拠点
兵庫県	兵庫県立こども病院	小児がん拠点
兵庫県	神戸大学医学部附属病院	地域拠点
兵庫県	姫路赤十字病院	地域拠点
兵庫県	兵庫県立尼崎総合医療センター	その他
奈良県	奈良県立医科大学付属病院	県拠点
和歌山県	和歌山県立医科大学附属病院	県拠点
鳥取県	鳥取大学医学部附属病院	県拠点
島根県	島根大学医学部附属病院	県拠点
岡山県	岡山大学病院	県拠点
岡山県	倉敷中央病院	地域拠点
岡山県	川崎医科大学附属病院	地域拠点
広島県	広島大学病院	小児がん拠点・県拠点
広島県	広島赤十字・原爆病院	地域拠点
山口県	山口大学医学部附属病院	県拠点
徳島県	徳島大学病院	県拠点
香川県	香川大学医学部附属病院	県拠点
愛媛県	愛媛大学医学部附属病院	地域拠点
愛媛県	愛媛県立中央病院	地域拠点
愛媛県	松山赤十字病院	地域拠点
高知県	高知大学医学部附属病院	県拠点
高知県	高知医療センター	地域拠点
福岡県	九州がんセンター	県拠点
佐賀県	佐賀大学医学部附属病院	県拠点

都道府県	施設名	施設種別*1
佐賀県	佐賀県医療センター好生館	地域拠点
熊本県	熊本大学医学部附属病院	県拠点
大分県	大分県立病院	地域拠点
宮崎県	宮崎大学医学部附属病院	県拠点
宮崎県	宮崎県立宮崎病院	地域拠点
鹿児島県	鹿児島大学病院	県拠点
沖縄県	琉球大学医学部附属病院	県拠点

\*1: 施設種別は、2016年時点の指定に基づく。本表で使用した用語の定義は下記の通り  
 小児拠点: 小児がん拠点病院、県拠点: 都道府県がん診療連携拠点病院、地域拠点: 地域がん診療連携拠点病院、その他: 院内がん登録参加施設で、がん診療連携拠点病院以外の施設

# 謝辞

本調査の調査票作成、実施方法の検討および報告書の作成に当たり、以下の方々からご支援を賜りました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

(敬称略、五十音順)

井上 るみ子	NPO 法人 こどものちから
浦尻 みゆき	神経芽腫の会 (共同代表)
杉山 好美	小児脳腫瘍の会
園部 かおる	聖路加国際病院小児病棟親の会 リンクス
田中 徹	公益財団法人 がんの子どもを守る会 (会員)
難波 剛	患者家族
松井 基浩	若年性がん患者団体 STAND UP!! /東京都立小児総合医療センター 血液・腫瘍科
山下 公輔	公益財団法人 がんの子どもを守る会
依田 直子	ランゲルハンス細胞組織球症 (LCH) 患者会

また、本調査の実施に当たり、詳細な検討をしていただいた厚生労働省がん対策推進協議会構成員の皆様、調査にご協力いただいた病院の皆様、患者・ご家族の皆様に深謝いたします。「次期がん対策推進基本計画に向けた新たな指標及び評価方法の開発のための研究」班の皆様からもさまざまなご意見を賜りました。心より感謝いたします。

# 協力者

本調査の調査票作成、実施方法の検討および報告書の作成に当たり、以下の方々からご協力を賜りました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

一般社団法人 日本小児血液・がん学会  
特定非営利活動法人 日本小児がん研究グループ  
国立研究開発法人 国立成育医療研究センター

# 小児患者体験調査実施担当者一覧

## 報告書執筆

国立がん研究センター中央病院小児腫瘍科	小川 千登世
国立がん研究センター中央病院小児腫瘍科	石丸 紗恵
国立がん研究センターがん対策情報センター	若尾 文彦
国立がん研究センターがん対策情報センターがん臨床情報部	東 尚弘
国立がん研究センターがん対策情報センターがん臨床情報部	渡邊 ともね
国立がん研究センターがん対策情報センターがん臨床情報部	市瀬 雄一
国立がん研究センターがん対策情報センターがん臨床情報部	松木 明
国立がん研究センターがん対策情報センターがん臨床情報部	山元 遥子
国立がん研究センターがん対策情報センター がん登録センター全国がん登録分析室	小林 佳代子

## 患者体験調査事務局

国立がん研究センターがん対策情報センターがん臨床情報部	今埜 薫
国立がん研究センターがん対策情報センターがん臨床情報部	佐藤 真弓